

もてるポロシャツ  
もちたいポロシャツ  
**レタウ** ポロシャツ



**レタウ** 商事株式会社

**レタウ** 工業株式会社

東京・大阪・札幌・仙台・名古屋・広島・福岡

ハンドボール 「第20号目次」

私の言葉「初心不忘」……田村正衛……(1)

—第11回全日本総合室内選手権大会—

全立大に初の栄冠  
女子は新進の田村紡……………(2)

◇総評◇ 決勝リーグ制度は成功  
……………深美成男……(5)

—第5回全日本実業団選手権大会—

大崎電気が男女優勝……………(6)

◇総評◇ すばらしかった大崎電気  
……………村田 弘……(8)

1964年度を顧みて……………若崎重富……(10)

- 日本協会だより
- 40年度日程など決まる……………(12)
- 優秀選手を表彰……………(13)
- 競技規則改正の要点……………岡村昭二……(14)
- 東西で競技規則改正講習会……………(15)

- 楽書帳□ 飛車角なしで快勝……………(16)
- ◇時評◇ 難産した実業団連盟……………(16)

海外ジャーナル

- 西ドイツ・・・競技人口は世界一……………(18)
- フランス・・・30年で世界征服……………(20)

海外スコープ

- カナダが欧州遠征……………(21)
- 新連載・球界パトロール
- 東京・・・低迷続ける名門早慶明……………(22)
- 熊本・・・男女混合でプレーを……………(23)

39年の10大ニュース……………(24)

☆連載☆

- ハンドボール球史 (第11回)……………(26)
- 関東学生リーグ・最終回—
- 地方球界の歩み (第7回)……………(28)
- 埼玉県の巻・岐阜県の巻—……………(30)
- 東京都協会告知板……………(31)
- 編集後記……………(32)

表紙写真——全日本総合室内選手権大会から  
全立大・中根選手のシュート

前回19号の表紙説明は全日本総合選手権大会女子の愛知紡一田村紡の写真でした。  
おわびします。



初心不忘!

田村正衛

(田村紡績社長  
三重県協会会長)

私がハンドボールに関係したのは、ここ一、二年のことです。まだ日も浅く、また機会もなかったとはいえ、先輩諸兄にごあいさつしていないことを深くおわびいたします。昨年12月の第11回全日本総合室内選手権大会で私の会社のチームが、どこをどう間違ったか、思いもかけない優勝を握ってしまいました。「田村紡績風」とか、「黒い旋風」、「ハンドボールの魔女」などと言われ、私自身大いにびびくりしたのです。そこで私になにか書けとのご注文。私はまだハンドボールのことはよく知りませんので、チーム結成のいきさつを書いてその責を果たしたいと思っております。

三年ほど前のことでした。三重県の田舎にハンドボールの強い中学チームがあると聞ききました。そして全員が就職を希望し、「できれば同一職場でハンドボールを続け

にスポーツによる人間形成を理想に考えています。そこでこれを機会に仕事とスポーツの両立をりっぴになしとげられる人格を、彼女たちに求めてみようと思ひました。それには技はもろんのこと、心の清

う」と心よく指導を引き受けくださいました。その日から雨の日も風の日も彼女らと一緒に。心同体。「いっしょにやりましょう」と激しい練習と人間づくりへの精進が始まった。



私の言葉

第11回 全日本総合室内ハンドボール選手権大会

全立大に初の栄冠  
女子は新進の田村紡に

第11回全日本総合室内選手権大会は昨年12月16日から20日までの5日間、東京体育館(第1日のみ駒沢体育館を使用)で行なわれた。今回から大会方式が大きく変わり、男女とも参加チームは日本協会および地方協会の推薦を受けたものに限られた。男子はフル・エントリーの16チーム、女子は13チームが出場、それぞれ4組に分けて予選トーナメントを行ない、その勝者によって決勝リーグが争われた。男子は全立大(協会推薦・東京)が、女子は予想を完全にくつがえして田村紡(三重)がシールドチームを総なめにし、ともに初優勝を飾った。

◇男子予選トーナメント一回戦

▽A組  
大崎電気 33 (2013 | 2) 早大 (埼玉) 8  
法大 26 (1214 | 4) 12 日本鋼管 (東京) (神奈川)

▽B組  
同大 16 (9 | 7 | 8 | 7) 15 GTC (京都) (岐阜)

関学 33 (2112 | 8 | 2) 10 東北学院 (兵庫) 大O (宮城) B

▽C組  
日体大ク 25 (1312 | 7 | 6) 13 清商 (東京) (静岡)

芝工大 25 (916 | 5 | 3) 8 明星高 (東京)

△D組  
教大 23 (1112 | 9 | 12) 21 スワロ (東京) (兵庫) 庫

全立大 34 (2113 | 10 | 7) 17 宗形製作 (東京) (大阪)

◇予選トーナメント決勝  
▽A組  
大崎電気 33 (2013 | 4) 8 法大

〔評〕 大崎の圧勝。法大は秋の関東学生で2位になるなどのぼり坂のチームだが、攻撃内容にとぼ

しく、フォーメーションも単調だった。大崎は最初から慎重にディフェンスを固め、攻撃機をつかむと一気にラッシュして得点を重ねた。(松本主審)

▽B組  
同大 19 (9 | 10 | 7 | 8) 15 関学

〔評〕 力とスピードにあふれた好試合。しかし若さがすぎて粗暴なプレーが見られたのは遺憾だ。関学の攻撃がやや単調に流れたのに対し、同大はボールをオープンに回し、サイドと中央からミドル、ポストを使い分けるなど多彩な攻撃で勝った。(岡村主審)

▽C組  
日体大ク 19 (9 | 10 | 11 | 7) 18 芝浦工大

〔評〕 日体クはテンポのおそい試合運びで若い芝浦工大を誘いこみ、巧みにリードを奪った。芝浦工大は後半相手の疲れに乘じ速攻から1点差まで追いつめたが、終了前の7MTを落とし惜敗。日体クの老巧さが目だった一戦。(佐野主審)

▽D組  
全立大 20 (6 | 14 | 7 | 3) 10 教大

〔評〕 立教は前半早いパスとスピーディな展開で教大陣を割り、22分までに11-1とした。後半は教大の反撃にもあわてず、ダブルスコアで押し切った。しかし余裕があったとはいえず、後半の全立大の攻防は物たりなかった。(徳永主審)

◇女子予選トーナメント一回戦  
▽A組  
田村紡 16 (8 | 8 | 0 | 0) 0 日本女子 (三重) (東京)

▽B組  
栃本女高 10 (5 | 5 | 0 | 0) 5 東京重機 (栃木) (神奈川)

大洋デパ 20 (13 | 7 | 1 | 1) 3 東京女子 (熊本) (東京)

▽C組  
ロンド工 11 (4 | 4 | 2 | 2) 7 日体大 (茨城) (東京)

▽D組  
揖斐川電 8 (4 | 4 | 3 | 3) 6 吉原高 (岐阜) (静岡)

一4とリードされた揖斐川は、このあと猛反撃に転じ、11分渡辺のゲツで1点差とした。さらに13分、14分、18分とユース赤塚が3点連取してあざやかに逆転した。その他では田村紡が完べきなチームプレーでシャット・アウト・ゲームを記録。 Rond工業は老巧な試合運びで日体大を制した。

◇予選トーナメント決勝

▽A組  
田村紡 8(4-1-3) 6 大崎電気 (埼玉)

〔評〕 大番狂わせ。田村紡の勝因は動きとパスワークのよさにあった。大崎は横の動きと横パスが多く、シュートチャンスをつかむことができなかった。大崎は後半11分深津の7MTで5-15といちはどはタイにしたものの、そのあと田村紡は再び早い動きから種村、水谷が好シュートを決めて見事この強敵を退けた。ラッキーな得点もあったが、この試合に限っては、すべての面で田村紡が大崎を圧していた。(狩野主審)

▽B組

大洋デ 7(4-1-2) 3 栃木女高  
パ 1ト 3(1-1) 3  
〔評〕 高校、実業団の差をはっきり示した一戦。技術、駆け引きとも大洋に一日の長があり、若手の成長からチーム自体に迫力も出てきた。栃木女高(全国高校優勝)もまとまりのある好チームだが、

田辺にたよりすぎている。(稲石主審)

▽C組

レナウン 13(10-3-4) 6 Rond (東京)  
〔評〕 レナウンは前半低調。Rondはそのすきをつけて鈴木らの活躍でリードした。しかしレナウンは後半ようやく持ち前の多彩な攻撃を見せ、1分渡辺のゲツで皮切りに連続5点をあげて勝った。(宮本主審)

▽D組

愛知紡 17(12-5-0) 0 揖斐川 (愛知)  
〔評〕 愛知紡は古谷の連続ゲツで先制。その後は関口の7得点をはじめ全員がよく走り一方的に試合を進めた。(沢野主審)  
◇男子決勝リーグ第一日  
大崎電気 28(13-1-6) 9 同 (京都)  
▽レフェリー(日体大出)

得0	20	0	2	2	1	2	0	0	9
大	本	井	井	藤	田	藤	山	葉	村
同	鳥	石	川	斎	飯	佐	影	稲	江
【	同	大	立	形	名	藤	根	達	本
】	GK	FP	FP	FP	FP	FP	FP	FP	FP
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
【	本	原	谷	小	井	竹	金	田	宮
】	崎	本	原	谷	小	井	竹	金	田
得	0	5	5	1	7	9	0	0	1
大	福	宮	北	小	井	竹	金	田	宮
崎	本	原	谷	小	井	竹			

【評】若い田村紡は前日の予選ブロック決勝でことし夏の全日本総合(屋外)で優勝した大崎電気を破ってすっかり自信をつけてしまった。この日もすばらしい速攻で大洋デパートを寄せつけず、田村紡旋風をまき起こした。こんなとはだれも予想しなかったことだ。中学出で固めたとはいえず、コート全部を使った鋭い攻撃、男まじりの走りには驚いた。ひよとしてたら優勝するかもしれない。(駕尾)

愛知紡 4 (2 | 2) 3 レナウン (愛知) 2 | 1 | 1 (東京) 業

▽レフェリー 岡村(教大出)

【愛知紡】 塚小関古横竹柴

【レナウン】 原林口谷倉市田

【GK】 1 2 0 1 0 0 0 0

【FP】 1 2 0 1 0 0 0 0

【レナウン】 上 山 山

【レナウン】 林

【レナウン】 川 新 玉

【レナウン】 3 (1) 7 MT (0) 4

▽反則退場者 古谷

【評】名門愛知紡が逃げ切りに成功した。レナウンの不調に助けられたといっている。レナウンは大崎電気とともに優勝候補にあげられていたチーム。ところが主力の太田が試合中に左ヒザをねんざして退場。さらに7メートルスロの名人といわれた竹本が7メー

トルを三本も失敗して1点差に泣いた。女子チームはいくら強いといっても試合をやってみなければわからないものだ。(駕尾)

◇男子決勝リーグ第二日

全立大 21 (10 | 11 | 5) 13 (京都) 大 (東京)

▽レフェリー 稲石(日体大出)

【同大】 井 井 藤 田 藤 山 葉

【大崎】 鳥 川 斎 飯 佐 影 稲

【GK】 5 0 0 0 5 1 1 1

【FP】 0 2 5 3 4 0 7

【全立大】 久 久

【全立大】 21 (2) 7 MT (0) 13

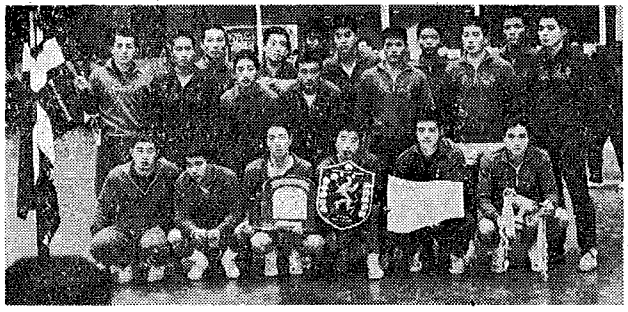
▽反則退場者 飯田、川井

【評】全立大の勝利は順当だが、現役の江名のプレーはよかった。小さなフェイントをかけて中央をうまく割ったり、ロングをとばして得点をあげた。若さ、スピードは大したもの。木野も一年生ながら強肩の持ち主。そのロングはスピードがあっている。同大もよくやった。鳥井、飯田が全立大のディフェンスをゆさぶりながらロングを決めていた。プレーが荒かったが、このていどは仕方あるまい。(駕尾)

大崎電気 15 (10 | 6) 13 (東京) 大 (埼玉)

【評】若い田村紡は前日の予選ブロック決勝でことし夏の全日本総合(屋外)で優勝した大崎電気を破ってすっかり自信をつけてしまった。この日もすばらしい速攻で大洋デパートを寄せつけず、田村紡旋風をまき起こした。こんなとはだれも予想しなかったことだ。中学出で固めたとはいえず、コート全部を使った鋭い攻撃、男まじりの走りには驚いた。ひよとしてたら優勝するかもしれない。(駕尾)

【評】全立大の勝利は順当だが、現役の江名のプレーはよかった。小さなフェイントをかけて中央をうまく割ったり、ロングをとばして得点をあげた。若さ、スピードは大したもの。木野も一年生ながら強肩の持ち主。そのロングはスピードがあっている。同大もよくやった。鳥井、飯田が全立大のディフェンスをゆさぶりながらロングを決めていた。プレーが荒かったが、このていどは仕方あるまい。(駕尾)



総評

# 決勝リーグ制度は成功

## 深美成男

(日本協会強化委員)

体力絶頂期の全立大  
この大会から上位4チームの決勝リーグとなり、出場チームも男子16、女子13チームに上り詰めた。まず男子の方から見ると、オフエンス面では優勝の全立大は①身長の高い者が多い②各プレーヤーの持ち味がバラエティに富んでいる③作戦の種類が豊富④体力的に各プレーヤーが絶頂期の年代⑤などの有利な面をじゅうぶん發揮し、相手にまどわされることなく、自己のペースで冷静に試合を進めた。またいつでも得点できるといふ自信からくる落ち着きが、ディフェンスにも好影響を及ぼし、優勝チームとしてまことにふさわしい試合ぶりであった。大崎電気は↑男子優勝の全立大チーム

全立大よりも優秀なベテランをそろえながら若手との差がみられ、バランスがとれない試合運びに終わってしまった。攻撃が単調で種類が少ないことが優勝できなかった最大の原因になった。経験豊富なプレーヤーが多いので今後の奮起が望まれる。日体大クラブは大崎電気と同様にベテランぞろいのため個々のプレーに卓越したものが多く見られたが、全体としての迫力に物たりなさがあつた。やはり地方のOBの集まりでじゅうぶん練習ができた結果である。攻撃も単調すぎた。同志社大は現役単独の唯一の大学チームとして決勝リーグに進出。前記3チームに伍して善戦したが、全体的に連係のない個人プレーに走りすぎた。もつとセフトオフエンスのフォーメーションを考えることが課題である。

▽レフェリー 佐野(教大出)

【日体大】 石 青 小 蓮 藤 三 沢 井

【大崎】 口 藤 村 上 野 田 宏

【大崎】 原 木 林 井 原 友 田 上

【大崎】 原 木 林 井 原 友 田 上

【GK】 2 0 4 3 0 1 1 2 0

【FP】 0 2 2 3 6 2 0

【全立大】 15 (0) 7 MT (1) 13

田村紡 3 (2 | 1 | 0) 2 (三重) 愛知紡 (愛知)

▽レフェリー 岡村(教大出)

【田村紡】 川 村 谷 林 藤 好 水 津 井

【田村紡】 口 村 谷 林 藤 好 水 津 井

【田村紡】 川 村 谷 林 藤 好 水 津 井

【GK】 0 2 0 0 1 0 0 0 0

【FP】 0 2 0 0 1 0 0 0 0

【全立大】 2 (0) 7 MT (0) 3

レナウン 業 6 (4 | 3) 5 (熊本) 大 (東京)

▽レフェリー 松本(教大出)

【レナウン】 保 山 村 原 松 村 尾

【レナウン】 新 高 中 千 久 西 枝

【レナウン】 保 山 村 原 松 村 尾

【GK】 2 0 0 0 3 0 0 0 0

【FP】 0 2 0 0 1 0 0 0 0

【全立大】 6 (2) 7 MT (2) 5

▽反則退場者なし

◇男子決勝リーグ最終日

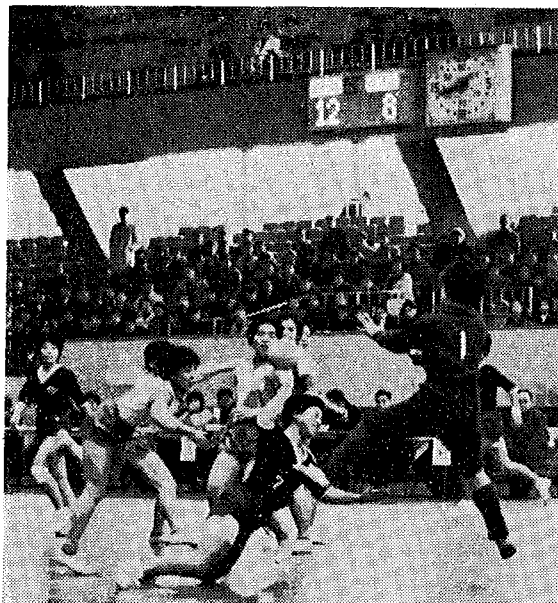
同大 (京都) 22 (148-19) 17 (東京)

▽レフェリー 佐野(教大出)

【日体大】得0 20 06 31 32  
橋 上原 木林 口原 田  
【大】 GK 高井 青 山 藤 沢  
本井 藤田 藤山 葉井  
【同得0】 奥川 齋 飯 佐 影 稲 島  
22 (2) 7 MT (1) 17

全立大 (東京) 21 (138-19) 16 (大崎電気)

▽レフェリー 岡村(教大出)



レナウン東京対田村紡、種村のシュートを柿沼とめる

【大崎】得0 00 01 12 55 2  
本藤 村内 上野 田宏  
【大】 GK 福田 原谷 小井 竹金 宮  
110 33 04  
21 (4) 7 MT (3) 16

【全立大】得0 11 03 30 4  
尾 江 齋 中 安 松 木  
形 名 藤 根 達 本 野  
【評】全立大はよく走り、そしてよく打った。安達、江名、木野のロングヒッター3人をそろえていたのはなにより強み。さすがの大崎も手が出なかつた。エリアの外からのロングは防ぎようもない。夏の全日本総合(屋外)決勝で逆転負けている全立大は、「打倒大崎電気」を目ざして大会

マン・ツー・マンの強化  
ディフェンス面では全般的に1-5とか、2-4とかの型にはめすぎる傾向にあった。ゴールを守ることはもちろんであるが、パスをつぶすとか、カットをねらうなどのもっと積極的なディフェンスがこれからは要求されるのではなからうか。それにはマン・ツー・マンをもっと強くすることが重要である。個人プレーに自信を持つことがゾーンに展開してもこなせるようになる。さらにオフフェンスの面にも技術の向上ということで行なう必要がある。特に中学・高校生においてはなおさらのこと、ディフェンス面の重要な課題はマン・ツー・マンの強化が先決である。

ゴールキーパーについては、決勝リーグの各チームのキーパーは他のチームよりすぐれた力を発揮した。これは当然のことだが、ディフェンスとのコンビネーションが不足しているように見受けられた。大崎電気、日体大クラブが比較的コンビがとれ、全立大のボール出しの早さがゴールキーパー面でのマイナスを補ってくれた。結論としてオフフェンスの面では速攻はもろん必要であるが、セットオフフェンスの不足が

目だちこの強化が望まれる。ディフェンス面では積極的に行うこと。そのためにはマン・ツー・マンの自信をつけることが第一ではなからうか。

持ち味生かした田村

女子の方をみると、夏の総合ではディフェンスの強さが目だったが、この大会ではオフフェンスの強さが目だった。特にコートを大きく使ったセットオフフェンス、これをじゅうぶん生かした田村紡が優勝に結びついた。ことにこのチームは個人プレーでは他のチームに比べ見劣りしたが、そういうプレーヤーの個々の持ち味をうまく生かしたチームプレーが他よりすぐれたことが最大の勝因であろう。大崎電気は充実したプレーヤーがそろいながらシュートを忘れ、ロ



↑女子優勝の田村紡チーム

最後に決勝リーグの制度にしたのは成功だった。フロックでは優勝できないシステムになったことは、ハンドボール界にとっては画期的なことであった。この方法にたいしていろいろな批判がでるかもしれない。また別の方法になるかもしれない。いずれにしても内容充実の試合が多かったことは、将来に對して大きな希望が出た。(了)

東京新聞に掲載された

田村紡チーム



さる三十七年春、「ハンドボールのすごい強い中学がある。そのメンバーは就職すると競技生活をやめるかも知れない」こんなことを聞いた田村紡は、すぐ全員の就

女子ハンドボール「日本一」になった田村紡チーム「東京体育練習を始めた。走ることとブローメーション、

勝。夏の全日本総会で、この愛知紡に渾々決勝で敗れると、ふたた

みんな泣いていた。——川口清子主将らメンバー七人、ベンチで見守っていた小川部長、鈴木監督、宇津野コーチも「よくやった」というより先に泣いた。部結成の優勝だった。

（三重県員弁郡）卒業の七人がそいつげられたことも激えきれない。いわば毎日が「二子ボール」の訓練だった。

その結果、予選二回戦で強豪大崎電気を8-6で破った。決勝リーグ戦中も練習とおぼろげに足で走った。「二人のポイントゲッターを作らず、全員がシュートできるチームだ。守りもバリエーションで相手の攻撃をつぶすという男まさり。来年の女子世界選手権にはきっとこの中から代表が出るだろう」協会関係者たちは言う。「社長をはじめとして恩返しできた」鈴木監督も宇津野コーチも、涙声だ

田村紡 栄えへのみち

オールラウンドプレーの練習だ。一日五時間も走った。寮の寝床で体中の痛みに泣いた。毎晩のようにやめようかと思った」と川口さんらは口々にいう。宇津野コーチに習、作戦のミーティングを四十分

男まさりの攻撃

わずか二年半で「夢」実現

成績	勝	敗	分	得失
【男子】	立大	同大	同日	000
全大	立大	同大	同日	6544
同日	立大	同大	同日	5943
同日	立大	同大	同日	4466
同日	立大	同大	同日	4560
同日	立大	同大	同日	4560

の二カ月前からOBの安達、中根を加えて強化合宿し、これが実を結んだわけ。前半は接戦だったが、後半にな

成績	勝	敗	分	得失
【女子】	田村	大愛	レナ	000
田村	大愛	レナ	000	2214
大愛	レナ	田村	000	1919
レナ	田村	大愛	000	1316
田村	大愛	レナ	000	1722

得点	失点	得失
0	0	0
2	0	2
0	1	-1
0	3	-3
2	1	1
1	1	0

優勝するとは思っていなかっただけに驚きである。選手の大半が中学時代に陸上短距離の選手だった。若さもあって思うぞんぶん走りまくった。

と全立大は速攻をかけて16-11とリードした。このあと大崎が反撃していちじは17-15と2点差につめたが、また引き離された。大崎は立ち上がりから動きが悪く、しかもエース竹野のパスミスが多かった。これが全立大の得点に結びついてしまったのは皮肉。



# 大崎電気、夏に次いで男女優勝

第5回全日本実業団選手権大会は2月4日から4日間、大阪府立体育会館（第1、2日は大阪市立中央体育館併用）に男子26、女子9チームが参加して開かれた。男子はトーナメント、女子は予選、決勝ともリーグ戦。男子は大崎電気（東京）が5年連続優勝した。女子は予選リーグでレナウン工業東京（前回および国体優勝）、田村紡（三重・全日本総合室内優勝）が敗退する波乱があり、結局は大崎電気が初優勝。昨夏の全日本総合につづき、2度目の男女優勝という偉業をなした。

## 第5回全日本実業団選手権大会

### 波乱に富んだ女子

▽女子予選リーグA組

熊電ク	8	(4-1)	5	レナウン工業
(熊本)	(4-1)	(4-1)	(5)	(東京)
田村紡	5	(2-1)	3	熊電ク
(三重)	(2-1)	(2-1)	(3)	(東京)
レナウン工業	7	(5-2)	5	田村紡
(2-3)	(2-3)	(2-3)	(5)	(東京)

【評】熊電（ゆろぎ）クは大洋デパートの二軍チーム。クジ運の悪いブロックにはいったが、強敵レナウンを破った。立ち上がり4分枝尾のロングシュートがラッキ

ィな得点となって氣勢をあげ、9分7MTで同点とされたものの、14分稲田、16分立山、19分射場と3点をあげて点差を開いた。リドされたレナウンはあせりが出て無理なシュートを打ち、自ら苦戦した。終盤の追い込みも前半の失地を回復するまでには至らなかった。熊電は田村紡戦にも互角に試合を進めた。しかし田村は前半、種村が鋭い切り込みから全得点をたたき出す活躍があり、その優位を後半どうにか保って辛勝した。（星井主審）

レナウン―田村紡はレナウンがベテラン山田を加えぬとメンバーを編成できない（太田欠場、竹本、川上、玉山退部）ハンディがあった。だが見てもほり坂の田村紡に分ある一戦だった。しかし山田が実にうまく守備陣をまと

め、前半14分には20メートル近い独走から得点する活躍、さらに風岡の好技もあって前回優勝の面目と意地のあるところを見せたのは見事だった。田村紡は動きに精彩がなく、特に一気に走り込まれたときのディフェンスが甘かった。攻めてもハンドリングが乱れ、この日は一つもよいところがなかった。この結果、三すくみとなり、得点率のよい熊電クが決勝に進んだ。（杉山）

▽女子予選リーグB組

大崎電気	7	(4-1)	2	揖斐川
(東京)	(3-1)	(3-1)	(2)	(岐阜)
愛知紡	7	(3-1)	1	揖斐川
(愛知)	(4-0)	(4-0)	(1)	(岐阜)
大崎電気	7	(4-1)	3	愛知紡
(3-2)	(3-2)	(3-2)	(3)	(東京)

【評】大崎は決してよい出来ではなかったが、愛知紡の貧攻はそれに輪をかけていた。前半6分、小林（とめ）のゲットが唯一の得点。あとは古谷の7MT2点だけというのでは、往年の愛知紡を知る者にとってはなんとも寂しい。大崎は2―1から前半13分黒川のシュートがポストに当たりながらGKの自殺点を呼ぶなど幸運もあって、前半で主導権を握り、押し切った。（杉山）

▽女子予選リーグC組  
大洋デパート 15 (7-2) 4 東京重機 (熊本)

東京重機 15 (5-3) 6 レナウン工業大阪 (大阪)

大洋 19 (10-1) 1 レナウンデパート (9-1) 1 大阪

【評】特筆すべき内容の試合はなく、大洋のトレーニングゲームになってしまった。レナウン大阪は前回愛知紡を破ったような気力もなく、東京重機も攻守に未だしの感があつた。（杉山）

◇女子決勝リーグ

大洋 12 (7-0) 4 熊電クデパート (5-4) 4 熊電ク

▽レフェリー 星井（日体大出）

得点	0	0	1	2	1	0	0	4
熊電ク	原村	尾田	場江	山	山	山	山	山
小今	枝	稲	射	鐘	立	立	立	立
GK	FP	FP	FP	FP	FP	FP	FP	FP
保山村	原村	松	松	松	松	松	松	松
大山	新高	中	西	久	久	久	久	久
得点	0	4	1	0	2	3	2	0
大洋	山	新高	中	西	久	久	久	久
得点	0	4	1	0	2	3	2	0
大山	新高	中	西	久	久	久	久	久
得点	0	4	1	0	2	3	2	0
大山	新高	中	西	久	久	久	久	久

【評】姉妹チームの対戦とあって興味半減。一軍の大洋が貫録を示して前半で勝負を決めた。敗れたとはいえ熊電クの今大会での活躍は特筆してよい。（星井主審）

大崎電気 9 (6-1) 5 大洋

▽レフェリー 岡本（日体大出）

【評】スピードの差がスコアとなって現われた。大崎は年末年始の休暇を返上して強化合宿し、この大会に備えた。これが見事に実ったもの。速攻は申しぶんなく、

得点 0 2 1 1 0 0 1 4

古田 田宇 鈴 永 深 黒 早

【評】熊電クが自ら優勝するには14点差以上が必要で、同門の大洋を優勝させるには2点差以上つけて勝たねばならない。やはり繰

【評】熊電クが自ら優勝するには14点差以上が必要で、同門の大洋を優勝させるには2点差以上つけて勝たねばならない。やはり繰

【評】熊電クが自ら優勝するには14点差以上が必要で、同門の大洋を優勝させるには2点差以上つけて勝たねばならない。やはり繰

【評】熊電クが自ら優勝するには14点差以上が必要で、同門の大洋を優勝させるには2点差以上つけて勝たねばならない。やはり繰



得0 11000000  
 熊小 今枝稲射鏡立  
 GK 7MT (0) 2

【大古川】 田宇齋鈴木深黒早  
 得00 20014002  
 谷崎 村井藤木井津川川

合力で大崎に一步も二歩もゆずり、善戦むなく敗れた。大崎は前半優位に立って落ち着き、後半は永井を中心によく走り、危なげなかつた。(東主審)

宗形、試合運びにうまくな

▽男子一回戦  
 丸善石油 30 (1614 | 9) 14 金沢市役所(石川)  
 (和歌山)  
 タヨシ産 13 (5 | 7) 12 美津濃業(愛知)  
 三井石油 20 (137 | 9) 16 川崎車輛(山口)  
 自衛隊32 21 (129 | 10) 18 京都市役所(京都)  
 普通科連 22 (111 | 6) 12 全京都信用金庫(茨城)  
 自衛隊勝 22 (111 | 6) 12 全京都信用金庫(茨城)  
 安田生命 16 (610 | 8) 13 盛岡市役所(大坂)  
 (東京)  
 原子力 23 (158 | 4) 9 日東電工研究所(茨城)  
 (茨城)

三菱レ大 24 (915 | 10) 15 日本合成(広島)  
 竹(広島)  
 三重工 32 (1517 | 4) 13 日新製鋼(愛知)  
 (愛知)  
 (評) 三井石油化学—川崎車輛は、17—13とリードされた川崎が

後半追い上げて17—16まで縮めた。しかしそのあと三井はエース戎(下松工高出)が連続ゲット、再び差を開き逃げ込んだ。三菱レ日本合成は前半15分まで互角。三菱はベテラン赤名、日本合成は服部、柳沢が活躍、おもしろい試合になったが、しだいに三井が地力を發揮し制勝。安田生命—盛岡市役所は、安田が坂井(中大出、国際学生出場)を中心に前半リードした。盛岡も試合を捨てず後半27分には1点差に追いついた。しかし、安田は終了間際に連続得点して辛勝。32普通科連隊—京都市役所は後半25分16—16という接戦。32連隊が熊谷(花泉高出)らの好技で5点連取して勝負を決めた。

この4試合を除いては内容的に低調な試合が多く、やはり有力チームが登場しないと盛り上がりがない。水戸工高出を中心とした異色チーム原子力研究所は、後半見事な攻撃で快勝した。

▽男子二回戦  
 三菱レイ 15 (105 | 4) 8 原子力  
 ヨン大竹 (10 | 4) 8 研究所  
 本田技研 30 (1416 | 7) 14 自衛隊32  
 (三重)  
 岡野、バル 乗 権 産 タヨシ  
 プ(福岡) 業  
 (注) タヨシ産業は、前日の対美津濃戦で負傷者を続出、チーム編成不能のため棄権した。

千代田 19 (136 | 14) 14 三井石  
 印刷機 (13 | 10) 14 油化学  
 (東京)  
 宗形製作 25 (1213 | 3) 7 三菱重工  
 所(大坂)  
 日本鋼管 24 (1212 | 10) 17 自衛隊  
 (神奈川)  
 大崎電気 42 (2220 | 4) 6 丸善石油  
 (埼玉)  
 住友化学 本 19 (127 | 4) 7 安田生命  
 (愛媛)

【評】 順当な結果に終わったなかで、千代田印刷機製造に善戦した三井石油化学の試合ぶりが目立った。

青木(芝浦工大出)を持つ千代田は前半15分まで6—0とリード、三井もよく反撃して後半14分に10—8と追った。しかしそのあと千代田が試合のペースを握り押し切った。(杉山)

▽男子準々決勝  
 大崎電気 27 (1215 | 8) 13 岡野  
 (評) 大崎は後半になって調子を出した。岡野は矢島(小倉工高出)を得点源にして善戦したが、デフィエンスを固められると、それをくずすスピードがない。前半の健闘が精いっぱいだった(杉山)

日本鋼管 18 (9 | 5) 12 住友化学  
 (評) 前半10分まで2—2。銅管は12分から連続5点をあげて一方的に押し切るかに見えたが、住友も長嶺を中心に盛り返し、勝負を後半に持ち込んだ。後半一進一

すばらしかった

大崎電気(女子)

村田 弘

【評】 男子は大崎電気。女子は大崎電気または田村紡が優勝するだろうと予想されていた。結果は男女とも大崎電気が昨年夏の全日本総合選手権に次いで二度目の男女優勝をした。抜群の大崎電気、2位宗形製作所、3位千代田印刷機製造のハンドボールキヤリアが相手を寄せつけなかった。日本鋼管、岡野バルブ、三菱レイオン大竹、本田技研鈴鹿は若さとチームワークの良さで好チームであったが、上記3チームとの対戦で惨敗したのは以外だった。キヤリアの相違はあろうが、ファイトを出して戦えるはずだった。いちばん印象に残ったゲームは準決勝の宗形製作所対千代田印刷機戦。前半千代田は速攻と安藤、西尾のポストプレーでリードした。後半宗形の越智、多久らの活躍も手伝って逆転に成功した。千代田は7人のメンバーで本大会にのぞんだことが、このゲームを失った最大の原因といえる。それにしても得点の少ないゲームであった。

女子はリーグ戦形式を採用し、Bブロックから大崎電気、Cブロックから大洋デパートが順当に決勝リーグに駒を進めた。Aブロック(田村紡績、レナウン東京、熊電クラブ)は熊電クラブ(大洋デパート二軍)が若さと思いついたプレーでレナウン工業東京を破り、田村紡に善戦した。レナウン東京は昨年12月の室内大会で田村紡に8—13で敗れていた。大田の欠場、竹本川上の退部にもかかわらず猛烈なファイトと風岡の豪快なシュートで田村紡を押えた。この結果得点率(熊電5.23、田村紡5.00、レナウン東京4.80)で熊電クラブが決勝リーグへ進出した。田村紡は洗練された強チームでよく走り、ボールもよく回っていたが、中央攻撃に片寄りすぎて得点機を逸した。コンディションの調整にも欠陥があったと思う。

決勝リーグの大崎電気—大洋デパートは大崎の早いボール回しと、エネルギーシユな走力、それに変化に富んだ作戦をうまく使うなどすばらしかった。それに反し大洋デパートはセットオフエンスを繰り返すだけであ

退から住友は7分1点差としたが、その後加藤がマークされて得点が止まってしまった。鋼管はこのスキにダブル・ポストから着実に得点、待望のベストフォア進出をとげた。住友は加藤にたよりすぎたことと、ディフェンスの甘かったことが敗因だ。(小西主審)

宗形 17(8-2) 8 本田技研製作所

〔評〕宗形はスピードの不足をうまい試合運びで補っている。芝浦工大出をそろえているだけに攻防両面でソツがない。現在の実業団のレベルではこれは大きな戦力である。この試合では守備力にその差が現われ、大会ごとに腕を上げてい本田も反撃の氣勢を示せぬまま敗退してしまった。(杉山)

千代田印 20(9-4) 6 三菱レイ刷機製造

もGK永富(桃山学院大出)の守定したプレーで初出場とは思えぬ試合を展開。三菱はゴール前で動きが単調でスピードもなく、特に後半は全くよいところがなかった。(杉山)

▽男子準決勝  
大崎電気 25(15-1-2) 5 日本鋼管

〔評〕鋼管がどこまで食い下がるか注目されたが、あっさり序盤で差がついてしまった。全国大会の準決勝とは思えぬという批評も聞こえたが、トーナメントで3チームを選び、決勝リーグで大崎電気を加えるような方法でもとらぬ限り解決しない。(杉山)

宗形 10(3-1-6) 9 千代田印製作所

好試合だった。総合力としては宗形の方が少し上だが、この試合では千代田の善戦をほめるべきだ。後半21分になって宗形がやっと8-7とリードするほど千代田

# 4月15日に羽田発

## 中国遠征、正式に決定

日本協会は2月22日、中国遠征を発表した。4月15日羽田発で出発、北京、上海、広東の三都市で9試合を行なうことになった。滞在日程は約3週間。選手団は17人、帰国は5月8日。

のプレーはよかった。宗形は文字どおり悪戦苦闘の連続だった。千代田はいいチームだ。(鴛尾)

▽男子決勝  
大崎電気 27(15-1-5) 12 宗形製作所

▽レフェリー 光島(日体大出)

得点 0 2 3 0 3 4 5 9 1 0

大崎電気 原谷 藤内 田村 野上 野原

宗形 大福 田宮 小金 北竹 井坂 餅

得点 0 1 2 3 0 6 0 0 0

宗形 見 辺 久保 村智 沢田

得点 0 1 2 3 0 6 0 0 0

大崎の速攻は見事。福本のボール出しが正確なため、全員が思い切って走っていた。また井上のカットインプレーはよかった。宗形も越智、久保、多久が善戦、小柄の川辺も実によく走っていた。大崎の優勝は当然。(鴛尾)

▽団長 高島洸(日本協会理事)

▽監督 岡村昭二(日本協会常務理事)

▽コーチ 藤田信義(山口県協会理事)

▽マネージャー 河東田義郎(河北新報記者)

▽GK 福本弘(大崎電気)

島崎政治(大阪府桜塚高教諭)

▽FP 竹野奉昭、宮原藤支男、田口信義、北村尚英、井上素行、金田純男、市原則之、西村功(以上大崎電気)

東嘉伸(大阪府三ヶ丘高教諭)

青木義男(大阪府佐野工高教諭)

森田謙喜(中央電気)

⑨ベンチの作戦の立てかたが悪い。

⑩ドリブルを武器として使っていない。

総合して言えることは基礎練習ができていない。審判面ではオーバーステップの見のがしが目だったのと、プレーの進展によつてとるべき位置がまずいことがあげられる。

私は今大会の優秀選手を次のように選んでみた。

▽男子  
竹野、井上、北村、金田、餅原(大崎電気)、越智、多久(宗形)、中村(日本鋼管)、矢島(岡野、パルプ)、坂井(安田生命)、青木、安藤、西尾(千代田印刷機)、加藤(住友化学菊本)、以上FP。

福本(大崎電気)、鷹見(宗形)、湯原(日本鋼管) 以上GK。

▽女子  
鈴木、早川、宇井、田村(大崎電気)、西村、久連松、新保(大洋デパート)、枝尾(熊鷹)種村、水谷、内藤(田村紡)、渡辺、風岡(レナウン東京)、塚原、古谷(愛知紡) 以上FP。

古谷(大崎電気)、柿沼(レナウン東京)、篠崎(愛知紡)、渡辺(田村紡)、小原(熊鷹クラブ) 以上GK。

①ゲーム展開の予測がおそいで、パスの動作が遅れ、プレーにスピードがない。

②ショートパスのコントロールが悪い。

③ボールから目を離すためキヤッチミスが多い。

④敵ボール防衛、味方ボール攻撃の切り替えがおそい。(出足が悪い)。

⑤左利きを生かした攻撃法が研究されていない。

⑥攻撃の組織的な動きはできていないが、得点の取れる攻撃をやっていない。また攻撃の「キッカケ」をつかむのがへたである。

⑦個人防衛において敵の「フットコック」にはいるのがまずく、また組織力を生かしていない。

⑧無茶なシュートを打って逆に速攻を受け、得点されている。

# 1964年度を顧りみて



若崎 重富

(日本協会常務理事)

回顧し、将来への展望としたい。

## 成功した日仏親善大会

1964年度の日本ハンドボール界は苦しみの年であり、また無限の希望に向かって一步を踏み出した年でもあった。オリンピック東京大会の除外を決定された瞬間、JOCの席上で高島理事長のほおから落ちたひとしずくの涙は日本のハンドボール関係者のすべての人の涙でもあった。それから3年の昨年10月10日、国立競技場にはなばなく展開されていく開会式を目前に見て、胸の奥底からこみあげてくるくやし涙。それを歯を食いしばってがまんしながら、心の中で「よし。いまにきつと……。負けてたままるものか」と誓った。また、オリンピックの閉会式を見て強い心の鼓動を感じた。それは閉会式がすばらしいための感激ではない。いよいよこのときから大きな目標に向かって、同じ条件のもとにスタートラインに立った競技者の心境である。ここに本年度の行事を中心

フランスとの国際試合はオリンピック熱の盛んになったときだけに実にタイムリーであった。7人制を採用してから国内における初めての国際試合でもある。女子チームの来日は日本ハンドボール界の新しい歴史の一ページを飾るものと期待した。それが突然フランス側のつごうによって中止になったので、各開催地は大きな打撃を受けた。なかでも日本協会の役員は一瞬、呆然自失の状態に陥った。しかし地方の関係者の苦勞を思えば、そんなことを言っていられない。自分にムチを打ってすみやかにその善後策を練った。各開催地の協力もあって、とにかくフランスを受け入れてりっぱに大会を終わらせた。お互いに肩をたいて喜び合った。将来にもっと困難な壁にぶつかるかもしれない

が、ハンドボールの愛好者の団結と協力がこれを解決していくことができることを実証したのである。東京、横浜、名古屋、京都、大阪、下松、熊本の各地で10試合行ない、全芝浦工大、全同志社大、千代田印刷機製造、大崎電気がそれぞれ勝利をあげた。チーム結成の日も浅い千代田印刷機が圧勝をしたことは、実業団チームの将来に大きな希望を与えた。

## 北信越地区の発展を期待(国体)

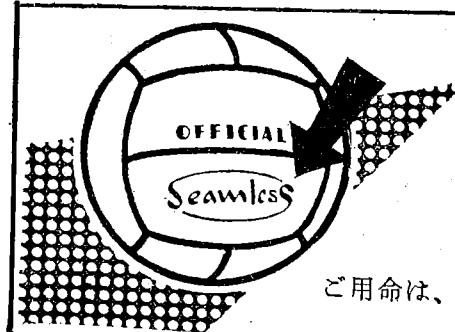
新潟国体は地元新潟県チームが各種目の上位に進出し、総合優勝をとげた。このことが良い機会となって北信越地方の普及発展の基になってもらいたい。一般男子では世界選手権代表をそろえた大崎電気が、抜群の強さを見せてくれたのはよい刺激となった。女子ではレナウン工業東京が実業団に引き続いて初優勝を飾り、独走態勢にはいるような感じを与えた。高校の部では開催時期が早かったため、基礎技術の未熟さが目だっていた。教員の部では大阪イギリスが優勝したが、全般的に低調。これからこの部のあり方については一考を要する。大会の運営面では主競技場の近くに体育館があったので、雨天のための運営に障害がなかった。

## まずかった会場分散(全日本)

全日本総合選手権決勝で大崎電氣対全立大が力のこもった好試合を見せ、地元の観衆の印象を強くした。キャリアにまさる大崎電氣の優勝に終わったが、力においては差はない。この試合でベンチの重要性を再認識させられた。準決勝に進出した日体大々、関学の奮起を望みたい。女子は実業団チームが上位を占め、 Rond工業、田村紡、揖斐川電氣が育った。実力も伯仲し、今後の成長に期待をかけた。春の国体にくずれていた愛知紡がレナウン東京に粘り、結局抽選勝ちして決勝戦に進出した根性はすばらしい。大会の運営では会場が市街地から遠く離れていること、体育館が分散してしまっていることが難点であった。これでは各チームも実力を発揮できずに終わってしまったのではないだろうか。国体を誘致する心構えとしては物たりなさを感した。協会もこれらの施策を考えてみたいものである。

## 全般的に低調(教職員)

全日本教職員選手権は国体に続いて大阪イギリス対熊本教員の決勝戦となった。相変わらず他チームの低調なことを物語っている。スワロー兵庫、長野教員は非常に伸びてきているが、全般的にはまだまだの感がある。大会もこれまで7回を数えている。この



日本ハンドボール協会公認球

シムレスボール

ご用命は、もよりの 運動具店へ タチカラ株式会社 (271) 3318~9. (841) 6868



活躍した大崎男女チーム

へんで再検討を必要とする時機にきている。たとえば体育館を使用しないで屋外に2、3面のコートを取り、夕方から試合をするとか、コートをややせまくして体育館に

2面とすることなども考えられる。各県は国体の教員の部に力を注ぐよりも、この大会に専心し、各都道府県対抗ができるように発展してもらいたい。また参加する選手も、一般の選手と違って指導者の立ち場から試合をし、研修し、自己の人格を向上させる場所とするよう努力してほしい。

しっかりしろ!!学連

全日本学生選手権は1回戦で教大と同志社が好試合を展開しただけで、あとの試合の内容は全くお粗末。わずかに決勝戦で芝浦工大と同志社大が学生選手権にふさわしい試合をやった面目を保った。ベスト4は気力、技術ともに進歩のあとを見せていた。関東、関西のリーグに属していないチームの成長がこの大会の内容を高めるカギである。大会運営では広島県協会と地元学連の連絡や協議の不手ぎわから、内面的に多少のトラブルはあったが、県協会も学連を育てていくために大きくツバサを広げてほしい。学生側にもいろいろの理由や意見があるだろうが、「ハンドボール」の名のもとに一つとなることができるのではないか。大会申し込み後、棄権をしたチームが2チームあったこと、ベンチのマナーの悪い点など反省する必要がある。また同一大会中、途中で会場を屋外から屋内に変更

することに問題がある。天候に支障がないかぎり、スポンジマット太陽のものに力をききおうではないか。

欠けていた力強さ(全国高校)

全国高校選手権は国体の開催が早かった関係からじゅうぶん基礎技術を修得する時間の余裕がなかった。それで試合に追われたために形式に走った各チームが多かった。形態的には長身の選手が増加していたが、力強さに欠けていた。高校選手は短期間に完成できるものではない。彼らの成長を長い目で見、いつか芽ばえる潜在力を伸ばしてやってほしい。功をあせって、素質のある選手を傷つけてもらいたくない。

新風を送った田村紡(全日本室内)

全日本総合室内選手権は決勝リーグ方式を採用した。協会創立後初めての試みであっただけに、いちまつの不安があった。だが一応目的を達成したが、内容については再考を要する。16チームにしほり、強豪の対戦を予想したのに反し、上位4チームを除いてはまだ物足りない感じを与えた。全立大がダイナミックな攻撃を展開し、老巧な大崎電気を破って優勝した力は賞賛されてよい。この試合であらためて、ハンドボールはチームゲームであるということを教え

られた。女子は田村紡が初優勝した。女子のハンドボール界に新風を送ったことでその成果は大きい。大会運営も駒沢体育館は地方からの観光客でにぎわい、東京体育館は地の利を得て連日多くの観衆を収容した。東京都協会が入場券(全期間100円、1回50円)の発売を勇気をもって実行した。これが観衆を多く集めることができた一因である。

全体的にレベル向上(全日本実業団)

全日本実業団選手権は全日本総合室内で優勝した田村紡の成長に期待をかけられたが、レナウン東京にしてやられた。全体のレベルは向上しているが、女子チームは少ないことが気にかかる。大会期間中に長年懸案であった実業団連盟の結成を見たことは意義深い。今後の発展と活躍に期待したい。

第一線に立てA級審判員

4月から売り出す  
ハンドシューズを公認  
日本協会は昨年10月からゼネラルスポーツ株式会社を通じて釣鐘ゴム株式会社「ハンドボールシューズ」を試作させていたが、2月19日完成した。2月20日の全国理事会でこのむね報告、27日の全国評議員会で公認された。4月1日から全国に売り出される。このシューズは高島理事長が昨年3月の男子7人制世

さていままでも行事を追って反省してきたが、大会ごとに問題となるのは審判員の質と編成である。審判員の編成は開催県開催地区、各地区、本部協会の中から選抜している。とくに各地区、本部協会から選出される審判員は各大会に重複しないような原則を作っているが、まだ特定の人が2回、3回と選出されている。これは審判委員会の目的や方針と、はなはだしく相反していることだ。数の問題にしても精鋭主義でいかなければならない。質の問題では、つねによく動く審判、誠意ある審判などと要求しているが、まだ実行されていない。特に全日本学生、全国高校などの審判技術は未熟で、しばしばトラブルの発生の原因を作っている。それにゴージャジの技術にいたってはお粗末そのもので、見ていてハラハラした。テールオフィシャルの確立もなければならぬのではないか。

界選手権大会で、ヨーロッパ選手の使用しているシューズが日本製よりもかなりじょうぶにできているのを見て「日本でもヨーロッパなみのシューズが必要だ」ということで同社に試作させていたという。特徴は底に「吸盤」がついていること。この吸盤はストロップをかけるためのもので、屋外、室内ともはける。全国の登録チームに発送する。価格はまだ正式に決まっていないが二千円前後。

# 40年度日程など決まる

## 副会長を2名増員

日本協会全国評議員会は2月27日午後2時から東京・代々木の岸記念体育館会議室で開き、次のことを決めた。(くわしいことは次号21号でお知らせします)

〔役員改選〕

- ▽会長 式場隆三郎(再)
- ▽副会長 出口林次郎(再)
- 馬場 太郎(再)
- 小杉 仁造(新)
- 鈴木 達雄(新)
- 高嶋 列(再)
- ▽理事長 益雄
- ▽常務理事 的場 二重
- 山岡 重富
- 若崎 重雄
- 松本 重雄
- 吉田正次郎
- 徳永 陸繁

〔協議決定事項〕

- ▽重点施策 中学校体育指導要領の復活促進、未加盟県(徳島、佐賀、沖縄)の協会設立促進、ハンドボール少年団の育成を強力に推進する
- ▽国際試合 日中相互交流による日本チームの中国遠征は4月15日羽田発と決まり、約3

- 宮崎頭一郎
- 山田 計
- 青木 近衛
- 岡村 昭二
- 加藤 裕策
- 境井 秀三
- 入江 暢一
- 栗脇 巖
- 浜田猪三郎

- ① 優秀チーム 4
- ② 実業団代表 4
- ③ 学生代表 6
- ④ 日本協会推薦 「女子」 2
- ① 優秀チーム 4
- ② 実業団代表 5
- ③ 学生代表 1
- ④ 日本協会推薦 2

〔出席者〕  
大崎電気、千代田印刷機、レナウン工業東京、安田生命、宗形製作所、自衛隊勝田施設学校、タヨシ産業、美津濃、大阪ガス、丸紅飯田、日本鋼管、大洋デパート、常盤工業、揖斐川電気、日東電気、岡野バルブ、レナウン工業大阪、京都信用金庫、愛知紡。

## 昭和40年度日程

### —国内関係—

- 第8回 全日本学生選手権大会 東京都  
6月26日～7月11日
- 第16回 全国高等学校選手権大会 熊本市  
8月1日～8月7日
- 第8回 全日本教職員選手権大会 場所未定  
8月中旬
- 第27回 全日本総合選手権大会 大分市  
8月22日～8月26日
- 第15回 全日本学生東西対抗 名古屋市  
9月5日
- 第20回 国民体育大会 高山市  
10月25日～10月29日
- 第18回 全日本学生王座決定戦 東京都  
11月23日
- 第12回 全日本総合室内選手権大会 東京都  
12月14日～12月19日
- 第6回 全日本実業団選手権大会 大阪、名古屋、柏崎の三市が立候補。  
41年2月3日～2月6日

### —国際試合—

- 日中相互交流 男子派遣  
4月15日から約3週間
- 日ソ相互交流 男子、女子派遣  
6月～7月約3週間
- 第3回 女子7人制世界選手権大会 女子派遣  
11月 西ドイツ

週間にわたって北京、上海、広州の三都市で9試合を行なう。日ソ相互交流による日本チームのソ連遠征は、高嶋理事長がソ連側と交渉を続け、近く正式に決まる。日本遠征を予定されていた西ドイツチームはつごうにより中止。

▽全日本総合選手権の出場チーム

① 前年度優秀チーム(日本協会推薦)  
② ブロック代表  
注)9ブロック各1チームとし、関東、東海、近畿は各1チームを追加。

③ 実業団代表 4  
④ 学生代表 9  
⑤ 地元代表 2

ただし女子は当分の間、自由参加とし、32チームを越えるときは理事会で32チームを決める。

▽全日本総合室内選手権大会(男子16、女子12チーム)

### 全日本実業団連盟設立

全日本実業団ハンドボール連盟設立準備委員会は2月6日午後6時から大阪府立体育館会議室で開かれた。実業団から渡辺和美(大崎電気社長)古賀健一郎(千代田印刷機)蔵本雅太(揖斐川電気)平川憲甫(宗形製作所)ら19社の代表、世話人の日本協会から馬場副会長、高嶋理事長が出席した。席上高嶋理事長から「全日本実業団連盟の誕生を以ってお話ししたい」と発言、全員で協議した結果、満場一致で全日本実業団連盟設立を決定した。なお連盟規約、役員選出については渡辺和美氏に一任することに決めた。

優 秀 選 手 を 表 彰

日本協会は2月27日、39年度の優秀チーム、優秀選手を次のように決めた。

〔優秀チーム〕

▽男 子

大 崎 電 気  
全 立 大  
日 体 大  
芝 浦 工 大  
同 志 社 大

▽女 子

大 崎 電 気  
大 洋 デ パ ー ト  
レ ナ ウ ン 東 京  
田 村 紡 織  
愛 知 紡 織

〔一般の部〕

位置	氏 名	年 齢	所 属	位置	氏 名	年 齢	所 属
G.K	福本 弘	25	大 崎 電 気	G.K	古谷 芳枝	22	大 崎 電 気
	尾形 讓	20	全 立 大		篠崎 益野	22	大 愛 知 電 気
F.P	安達 精太	22	"	F.P	宇井 敬子	22	大 崎 電 気
	中根 敏男	22	"		田村 うた子	22	"
	江名 英彦	21	"		早川 清美	21	"
	木野 実	18	"		鈴木 功子	21	"
	竹野 奉昭	28	大 崎 電 気		西村 八千代	22	大 洋 デ パ ー ト
	北村 尚英	25	"		久連松美和子	22	"
	井上 素行	23	"		渡辺 征子	21	レ ナ ウ ン 東 京
	東 嘉伸	28	日 体 大		太田 美紀子	21	レ 工 業
	森末 和裕	22	関 学		風岡 亮子	21	"
	鳥井 繁夫	23	同 志 社 大 学		塚原 米子	24	大 愛 知 紡 織
	森田 謙喜	22	芝 浦 工 大		古谷 うめ子	23	"
	池田 鉄哉	23	"		水谷 秀子	18	田 村 紡 織
	北井 晴次	23	教 大		内藤 志津子	19	"

〔ジュニアの部〕

男子の部				女子の部			
位置	氏 名	学 年	学 校 名	位置	氏 名	学 年	学 校 名
G.K	渡辺 武	3	加 納 高	G.K	今村 玲子	3	明 善 高
	下里 敏彦	3	熊本市商高		中村 繁子	3	大 分 東 高
F.P	綿貫 敏雄	3	明 星 高	F.P	酒井 きよ子	3	栃 木 女 高
	中田 陽三	3	足 利 高		津田 和哇	3	明 善 高
	高橋 尙一	3	明 星 高		原 安紀子	3	"
	五十嵐 信行	3	"		姫野 真智子	3	大 分 東 高
	若崎 重武	3	関 東 学 院 高		田辺 世津子	3	栃 木 女 高
	土師 茂	3	堺 工 高		町田 俊江	3	"
	野田 清	3	愛 知 工 高		松田 房枝	3	静 岡 城 北 高
	明石 英利	3	德 山 高		落合 トシ子	3	"
	高橋 益夫	3	新 居 浜 工 高		安仁屋 民子	3	名 古 屋 女 商
	高橋 富次	3	"		加藤 井子	3	新 居 浜 東 高
	東 一敏	3	熊本市商高		木原 節子	3	菊 池 農 蚕 高
	広野 高士	3	明 星 高		堀越 洋子	3	水 海 道 二 高
	早見 賢造	3	加 納 高		森之内 笑子	3	半 田 高
	今井 守彦	3	"		森田 友子	3	尼 崎 高
	村上 邦雄	3	熊本市商高		嶋田 美代子	3	有 磯 高
	白神 洋	3	桜 台 高		小林 左知子	3	大 分 東 高
	加藤 洋	3	德 山 高		田中 陽子	3	大 分 東 高
	岩村 久敏	3	熊本市商高		船田 元子	3	栃 木 女 高

全日本実業団ハンドボール連盟規約抜萃

第一章 総 則

第一条 (名称) 本連盟は全日本実業団ハンドボール連盟という。

第三条 (組織) 本連盟は東日本、中部、関西、中・四国、九州の各地域連盟で組織し、地域の範囲については理事会の承認によ

て決める。

第四条 (目的と事業) 本連盟は日本ハンドボール界の発展のため日本ハンドボール協会に協力し、実業団チームの育成を目的とする。さらに事業として毎年日本協会と共同主催で全日本実業団選手権大会を開催する。

第二章 役員

第五条 (役員) 本連盟に次の役員を置く。会長一名、副会長若干名、顧問若干名、参与若干名、理事長一名、副理事長一名、理事(常務理事若干名を含む)若干名、監事二名

第六条 (会長、副会長) 会長は本連盟を代表し、統括する。副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。会長は理事会で地域連盟の会長の中から

推薦する。副会長は理事会でその他の地域連盟の会長の中から推薦する。

第三章 会 議

第十四条 (会議) 本連盟の会議は理事会、常務理事会とする。「東日本」北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島、茨城、栃木、群馬、東京、千葉、埼玉、神奈川、山梨、新潟。

「中部」愛知、静岡、三重、岐阜、富山、石川、福井、長野

「関西」滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

「中、四国」岡山、広島、山口、島根、鳥取、香川、愛媛、高知

「九州」福岡、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島

第二十六条 (地区別) 第三条の地域連盟の範囲は次のとおり。

# フリースローはホイッスル吹かず 出退場はタイムキーパーに申告

岡村 昭二

〔1-1〕  
競技場は『長さ38〜44m、幅18〜22m』の矩形で、それぞれサイドライン、ゴールラインと呼ぶ。

〔解説〕

① 望ましい競技場は40×22mである。この大きさは技術練習のため設けた基準であり、室内を使用するときや授業で行なうときはルール範囲内であってよい。

② 〔11-3〕 『この規則はゴールラインが16m以下の競技場では適用されない(ゴールスロー)』を削除する。

③ 〔12-1 (B)〕 『ただしコーナースローの場合には第11条の3を参照せよ』を削除する。

〔3-3〕

競技者はいつでも競技に出場、または退場することができる。競技中、競技場外に出る競技者はレフエリーに申し出なければならぬ(フリースロー)。(第3条の6を除く)。

〔解説〕

条文に第3条の6を除くことあるように、この条項は交代のための退場を意味しているのではなく、たとえば試合当初5人のメンバーでゲームを始め、あらたに1人加わる―出場―とか何かの理由でプレーができなくなり、場外に

自発的に出たい退場―場合などを示している。今から出場するさいにはレフエリーに届けなくてタイムキーパーに申し出ればよいことになった。

〔7-3〕

競技者がボールを『ゴールに』―削除。投げた後にゴールエリア内に踏み入った場合には、それが相手方に何の不利も与えない場合に限り、罰則が与えられない。

〔解説〕

① 『ゴールに』を削除しても、従来どおりインプレー中にF/Pがゴールエリア内にはいることは反則対象の状態下にあることにかわりはない。

② 攻撃側についてシュートをするための連続動作として、たまたまゴールエリア内にはいったということであって、それが作戦上のパスや故意の動作であったり、またエリア内に落ちたあと、GKの妨害になるような状態がみられるときは反則である。たとえばシューターがシュート後エリア内にいるときにシュートボールがエリア内からフィールドに戻った。そのボールを同チームの競技者が拾い、プレーしてもシュートしてもかまわない。このときエリア内にまだ味方がいてもシュートしてはいれば得点となる。しかしエリア内の競技者が相手に不利を与えていれば反則となる。

③ 防側側についてインプレー中、ボールをカットしたりパスしたあと、その反動でごく無意識にエリア内に落ちてしまったような状態のときは、反則にしないことよい。

④ エリア内のF/Pについて―相手のプレーやプレーヤーになんら影響のないようなるべく早くエリア外(ゴールライン外やプレーに関与しないエリアライン外)に出る。

〔13-5〕

相手方が不正な配置にもかかわらず、ただちにフリースローを行なう方が、スローを行なうチームにとって有利である場合には、その不正な配置をただす必要はない。この条件が当てはまらない場合には、不正な配置はたださなければならぬ。

〔解説〕

① フリースローに立った者が相手側の誤った配置にもかかわらず、直接シュートやパスをした場合はそのまま続行とする。これはアドバンテージによる。すなわちスローアの意志どおりにプレーしたと見なしてよい。

② 相手側が故意に不正な配置についてフリースローが妨げられた場合(たとえばスローアの3m以内においてボールカットによる)、フリースローの判定をくだしよいが、状況によっては(たとえばス

ローアの持っているボールをたたき落としたり、またそのボールを遠くに投げってしまったりすると、3m以外に位置できるにもかかわらず故意に再度、不正配置にいる)退場もある。

② ゴール前フリースローの防側反則を従来は1回目フリースロー、2回目から2分退場と申し合わせてあったが、機械的なこの申し合わせをやめる。特にフリースローはノーホイッスル(後述)に改正されたため、ゴール前フリースローは困難が伴なう。レフエリーはそのときの状況判断を的確に、アドバンテージを効果的にさせねばならない。

④ フリースローアがいたずらにフェイント動作をしたり、防側が故意にスローアに近づいたりすることはやめるように指導する。

〔16-1〕

スローオフ、コーナースローおよびスローは、レフエリーのホイッスル後、……以下同じ。

〔解説〕

① フリースローを行なう前には、従来レフエリーが笛を吹いていたが、これからは笛を吹かない。従ってノーホイッスルは、ス

日本ハンドボール界が7人制に一本化して2年すぎた。日本国内はもちろんのこと、世界各国においても7人制の普及度は隆盛の一途をたどっている。われわれ愛好者にとって非常に喜ばしいことである。普及と向上につれてルールや技術が変わっていくことは当然のことである。日本ハンドボール協会は国際公報によってルールの一部改正を行ない、40年度から実施することになった。その要点と解説を述べる。

〔注〕『……』内が改正点。



ロイン、フリースロー、ゴール  
スロー、レフエリースロー（キ  
ーパーボール）などである。  
② すべてのフリースローをフ  
ーホイスルにするということは  
少しでもゲーム進行をスピード化  
するのが目的である。そのため  
ルーズに流れないよう注意しな  
ければならない。

〔16-2〕

「フリースローは、相手側が反  
則した地点からレフエリーのホ  
イスルなしで行なわれる。（た  
だし攻撃側チームのフリース  
場合、その場所がゴールエリ  
アインとフリースローラインの  
間にあるときは、フリースロー  
のところで行なわれる）。フ  
リースローを行なう競技者お  
よびそのチームの競技者は、  
規則に定められた位置（13  
条の2および3）にいなけ  
ばならない。これに反した  
場合には直ちに反則として相  
手のフリースローとする。フ  
リースローを行なうさい、故  
意に競技を遅らせた場合はレ  
フエリーはホイスルを鳴ら  
して、スローを行なうよう  
にうながさなければなら  
ない。

（解説）  
① 新条文として上記全文を  
入れる。

② レフエリーは方向指示を  
明確、かつ速やかに行なう。

③ 特にゴール前はポイント指



ルール改正による競技規則改正  
伝達講習会は2月7日午前9時  
から大阪府立体育会館で西日本  
関係者が参加して行なわれた。  
受講者は88人。午前中はル  
ール改正について日本協会若  
崎審判部長の説明、午後は実  
技を行なった。また

## 東西で競技規則改正講習会

示を明確にし、その位置とフ  
リースローを立たせる。スロ  
アーは示された位置でフリス  
ローをす。勝手に位置を変  
えてはいけな。④ 味方コ  
ート内からのフリースローの  
場合も、スロー終了時まで  
で相手方フリースローライン  
内

はいつてはいけない。  
⑤ フリースローをするのが  
おそれる場合には、レフエ  
リーはホイスルを鳴らして  
スローをうながす。ホイス  
ルが鳴ったらオバータイム  
に注意する。  
⑦ 退場時間終了後出場する  
競技者

東日本地区の講習会は2月14日  
午前9時から駒沢体育館で行  
なわれた。この日東京都高  
校新人大会最終日であり、  
改正ルールで試合を運営  
していたので参加者73人  
が観戦した。出席者次の  
とおり。

▽東日本地区（73人）

- 久田曉、江沼智恵、高橋通泰、大塚文雄、竹野奉昭、宮原俊隆、富田隆祐、原田佳代子、菅原文子、繁野清子、石黒裕子、綱川佳子、岡本鈴子、松原美智子、渡辺慶寿、津島達郎、中野偉夫、深美成男、高橋英次、福本弘、宮原藤文男、永井勝雄（以上東京都）宮本西嗣、角田節（以上千葉県）井田万三郎、本多正枝、野本忠雄、高橋健夫、宮下忠憲、西山逸成、樽川文雄、遠藤健次、大岩根加雄（以上埼玉県）町田歳雄、伊崎克己（以上群馬県）磯部浩、砂長誠、黒沢博美

↑規則改正講習会風景（大阪）

は、タイムキーパーの指示に従  
わなければならない。

（その他）

① 退場を命じる場合、従来は「2分、5分、残り時間」であつたのを「2分、2分、2分、5分、残り時間（個人でなくチーム数回）」とする。

② 「審判部規則委員会資料」昭和39年1月9日付けの文中、B〔国際審判講習会から〕の⑩「ゴールエリア内でボールを持っていないGKのボールをFPがエリア外からたたいて可」は、ミスプリントなので削除する。規則7-4により当然誤りである。

- 鈴木均、住谷稔、雨海左武郎、永山茂、大木友三郎（以上茨城県）佐分正典、碓一夫、栗城紘一郎、後藤幸生（以上神奈川県）高橋隆夫、細井操（以上栃木県）片瀬喜代治、平岩魁、望月正、渋谷行康、大橋昭重、酒井美智子、沢野美幸（以上静岡県）田口和雄（長崎県）山田馨、米津寛（以上新潟県）旅逸郎（富山県）加藤雅之（長野県）村上俊一、柏崎茂、深山栄作（以上福島県）山崎金夫（宮城県）五島訓二（山形県）佐藤敦、箱崎敬吉、梅野克野、佐々木茂喜（以上岩手県）由利弘（秋田県）田村侃三（青森県）

▽西日本地区（88人）

- 岡田重博、大塚滋治、吉川充滋、古宮山喜郎、山下孝義、石野誠、宇野晴久（以上岐阜県）小袋是郎、中西敬一、福田英明（以上福井県）高橋満年、山崎幸夫、越智武（以上愛媛県）鶴岡久雄（高知県）小西博喜、島本達夫、藤本昇、島田庄司（以上京都府）木村吉延、久藤紀明、島崎政治、長沢邦子

○：大阪で開かれた第5回全日本実業団選手権大会の女子に「熊鷹クラブ」が出場し、レナウン工業東京を破って決勝リーグに進出してしまった。このチームは言わずと知れた「大洋デパート」の妹チーム。つまり二軍である。二軍というとなにか弱そうに感じるが、なかなかかどうして。昨年12月の全日本総合室内のとき、井監督は「若い子にも大試合を経験させるために、実業団大会にはチームを二分して熊鷹クラブを出場させます」と言っていた。(クマカメではなく、ユウキが正しい。熊は熊本の熊、鷹は大洋デパート山口亀鶴社長の鷹)。大洋デパート対熊鷹クラブの試合を見て感じたことは技術では姉チームの勝ち。元氣さでは妹チームの勝ち。ちょうど練習と同じようだった。ご苦労さま。

## 飛車、角なしで快勝 (ハ)

### 楽書帳

#### 19回 駕尾武治

君にきいたら「竹本、川上の二人が退部し、太田が左ヒザの故障で使えない。山田君を出場させないとチームの編成ができないのです。苦しいですよ。でもそんなこと言っていられない」。そして予選リーグでは見事田村紡(全日本総合室内優勝)を破ってしまった。飛車、角、金の大駒三枚を抜いての善戦。しかも山田君をバックに置いて5人攻撃である。このフアイトが田村紡を押えたのだ。日本協会の高嶋理事長は「大駒三枚を抜いて田村紡に勝ったのだからほめていい」と感心していた。

○：この実業団大会で大崎電気の女子が優勝した。昨年12月の全日本総合室内では予選で田村紡に敗れ、翌日から三日間は大会本部記録簿でお手伝い。このときの選手たちはしゅんとして気の毒だった。しかも年末年始には泣く泣く休暇を返上しての強化合宿。なかには郷里で正月を迎えようとプランを立てていた選手もいたほど。この根性、努力が実って男子とともに優勝。「試合にはやっぱり勝たなきゃだめね。勝ってほんとう

### 時評

▽：全日本実業団連盟が2月6日に誕生した。まことにめでたいことである。と言いたいところだが、これはすっきり生れたものなで、産婆役の日本協会高島理事長の努力で難産しながらやっと陽の目を見たのである。難産だっただけに可愛いくもあり、また逆に奇型児になるんじゃないかと心配でもある。

## 難産した実業団連盟

### ＝親心がアダとなる？＝

▽：なぜ難産したんだろう。日本協会が連盟の規約案を発送したことに因縁をつけたことに始まる。日本協会はいくらかでもお手伝いしようという親心から事前に案を作製した。つまりこれがいけなかったらしい。「日本協会の作製した規約案なんかおかしくて。上から押しつけたようなものでは……。」というのがどうも本当らしい。

しかし「禍を転じて福と為す」のコトワザがある。そうやってほしいものだ。最後に言わせてもらう。「もうすこしおとなになれ」。

TチームもMチームも全日本実業団連盟の結成に賛成しておきながら、いざ規約審議に移ろうとしたら「時期尚早である」「私は反対」と手の裏を返すような発言。会議はハチの巣を突っついたような騒ぎ。頭がどうかしているんじゃないか。と思うほど。実業団連盟は実業団チーム自らの手で結成すべきなのに、それまで自分たちがなにもしていないのをタナに上げて、産婆役を買って出た日本協会にケチをつけるのはどうも筋

違ひ。▽：このTチームもMチームもそれぞれ地区で実業団リーグ戦をやっており、「実業団連盟は先輩格のおれたちの手で……」と思っていたに違いない。それほどではない。話している内容がどうしてもツジツマが合わない。産婆さんにケチをつけるために出席したととられても仕方あるまい。お粗末の上もない。しかもチームの代表は「言いたいことを全部しゃべってくる」と言って会議に出席したとか。この席上で「規約案を発送していただいていたがとうございしました。実は私たちがやらなければならぬことだったのですが……」となぜ素直に言えないのか。どうして感謝の気持ちが出なかったのか。こんなことでは実業団ハンドボール界の将来は案じられる。貴重な時間を無駄に費してしまい、規約審議も役員人事もできなかつた。とどのつまりは連盟結成を再確認するという不手ざわ。しかし「禍を転じて福と為す」

# PARIS



ボーイング 707 ジェット機が  
東京から毎日就航ノ  
(但し月曜日を除く)

## ■ヨーロッパの玄関—パリ

パリはヨーロッパの政治、経済、文化の中心で、ローマ、ハンブルグと共にヨーロッパ旅行への最も便利な玄関になっています。

## ■パリの玄関—オルリ空港

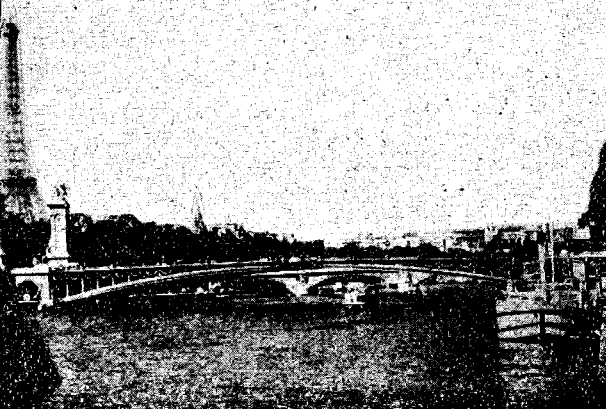
ヨーロッパでいちばん新しく、規模の大きいオルリ空港は、その設備も極度に合理化された近代的な空港として定評があります。また空港ビルには世界で最も完備した免税ショップが開店しました。ここでは品物によっては市価の半値以下でお買物をなさることもできます。

## ■エール・フランスは日本人駐在員を配置

海外旅行をされる日本のお客様のためのサービスの一端としてエール・フランスではヨーロッパ各地に22名の日本人駐在員を配置しております。パリでは、オルリ空港とシャンゼリゼ営業所に日本のお客様専用のカウンターを特設し、みなさまのおいでをお待ちしております。

## エール フランス

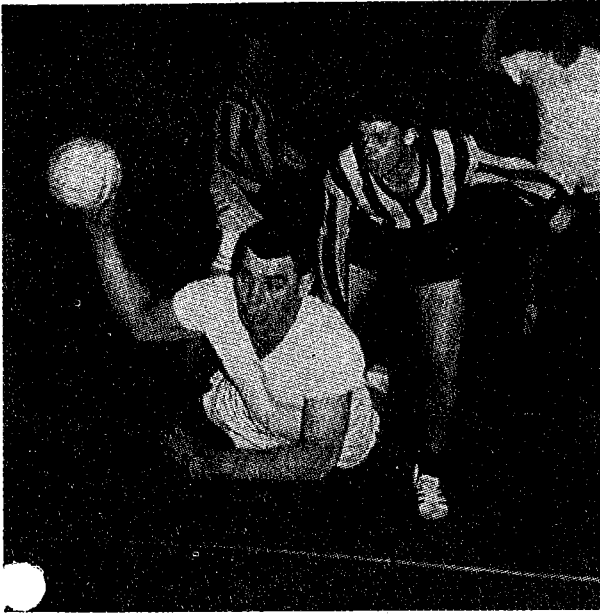
東京都千代田区日比谷三井ビル TEL (501) 6331(代表)  
大阪市東区大川町淀屋橋勸銀ビル TEL (202) 3326(代表)  
名古屋市中村区堀内町 毎日ビル502号室 TEL (54) 0540



# 競技人口は世界一

## 地区ごとにリーグ戦

海外ジャーナル



西ドイツの国内試合から

今回から本誌に海外ジャーナルの欄が設けられることになった。西ドイツ・ハンドボール協会が毎週発行している週刊ハンドボール誌から参考になるニュースを、ハンドボールをやっている人、ハンドボールファンにぜひ読ませたいという編集者の希望があった。それで本号に連載していく。

西ドイツと日本のハンドボール界は戦前から密接な関係を持っていた。昭和32年の西ドイツ・チームの来日、数度にわたる世界選手権の遠征の途中で日本チームが西ドイツを訪れ、ますます親密の度

を強めてきた。ハンドボール発祥の国であり、国民のスポーツとなっている西ドイツのハンドボール界の実状を知るとは、発展途にある日本ハンドボール界にとつて極めて有意義なことだ。西ドイツのハンドボール界については、断片的に従来の遠征チームの報告に見られるが、それを総合的に扱ったものはまだない。

本号では西ドイツのハンドボール界の実情をまず紹介し、次号から国際試合の記録、戦評、西ドイツ選手権の状況、トレーニング法、チームの紹介、戦術、作戦の手引きなどを連載していくことにしよう。

### チーム数は世界一

西ドイツには、男子15、087、女子2、675、ジュニア11、770のチームがある。これは1964年の国際ハンドボール連盟の公式記録によるものであるが、男子、女子、ジュニアの三つを加えると、22、532に達する。日本のチーム数が急速に増加しつつあるとはいえ、同じ公式記録によれば男子で15倍、女子で7倍弱、ジュニアで実に30倍だ。世界全体で88、954のチームがあるから、約3分の1近いチーム

数を持つている。チーム数が多いのに準じて、競技人口も多数にのぼっている。西ドイツハンドボール協会に競技者として登録されている人数は10万に近い数を示している。日本は2万近いプレーヤーを有しているが、西ドイツの数には遠く及ばない。世界のハンドボール競技者は現在150万人といわれているが、競技人口の面でも世界の競技者の3分の1を持つていることになる。

西ドイツの総人口は5、000万前後である。国民100人に1人はハンドボール競技者として登録されていることとなる。非常に多くの人がハンドボールをプレーし、いかに国民の中に、国民のスポーツとしてハンドボールが根をおろしているが、これによっても知られよう。

### 競技はシーズン制で

4月—9月・11人制、  
10月—3月・7人制

西ドイツでは競技にきびしいシーズン制が設けられている。4月から9月までの6カ月は屋外で11人制を、10月から3月までの6カ月は室内で7人制である。11人制ハンドボールを行なう国が少なくなくなったとはいえ、ハンドボール発

祥の国、西ドイツでのハンドボールの主流はやはり11人制である。7人制ハンドボールはドイツよりむしろスウェーデン、デンマークなど冬の長い北欧圏で発達したものである。ドイツで7人制が採り入れられたのは1930年代である。このようなところに世界選手権での西ドイツの力を現わしている。11人制の世界選手権ではつねに優勝をしているが、7人制ではそれまで振るわない。これはシーズン制が原因ではないだろうか。

東欧、北欧は7人制に重点をおいている。西ドイツがシーズン制をやっているのは、気候、風土の条件が非常に大きな原因となっている。日本よりもはるかに高緯度があり、しかもヨーロッパ大陸の真ん中に位置しているため、非常にきびしい気候条件に支配されている。この間の事情は札幌、ミュンヘン、ミルウォーキーという広告が同緯度で宣伝されているように札幌は日本の北辺に近く、ミュンヘンは西ドイツの南部に近いことから、よくわかる。長い永雪に閉ざされた長い冬。北部では北海の寒気をいっばいにおおわれたアルプスから吹き降ろす

風が吹き荒れる冬。この季節には野外で競技が行なわれるはずがない。室内での7人制競技が盛んに行なわれるのは、この時期である。やがて雪や氷が融け始めるころ、その冬の競技の総決算である国内選手権が行なわれる。敗れたチームはきたるべき屋外練習に励む。国内選手権に出場したチームはその喜びを胸に休むひまもなく、11人制の練習に……。4月に長く吹きすさんだ寒風もやみ、木々には緑がもえはじめ。待ちに待った春。

人々は屋外にとび出し、春の陽光をいっぱい浴びる。長い冬の圧迫から解放され、グラウンドいっぱい走り、跳び、投げる。11人制のシーズン到来だ。5月、6月、7月と短かい夏を惜しみながら、太陽をいっぱい吸収しようとグラウンドを走る。8月、各地のその年のチームの成績が決まりはじめる。9月、長かった夏の日もどんどん短くなる。各地での成績が決まり、優秀チームは地方大会で優勝を争う。10月に夏の総決算である。11人制の国内選手権が行なわれる。ヨーロッパの秋は短かい。冬將軍はすぐそこまできている。優勝チームが決まり、優秀選手が決まるころには気の早い北風の吹く日がある。もう室内のシーズンだ。3月までは太陽ともお別れだ。夏にあれだけ多くの人々

を沸かしたグラウンドにも霜が降り、雪がちらついている。このような気候条件下のシーズン制。むしろ当然である。西ドイツではこのように1年のシーズンを送っている。

### 試合は地区ごとの

#### リーグ戦で

先にも書いたように、非常に多くのチームがある。毎週土曜、日曜は各地で試合が行なわれる。西ドイツでは北部、西部、南部というように地区に分け、その中をまたいくつかの地域単位に分ける。その地域内にあるチームによるリーグ戦を行なっている。ハンブルグ、西ベルリン、下ライン、ライプランド、中部ライン、ボルテンベルグ、ヘッセン、バイエルン、ベストンアレン、シュレスビヒ・ホルスタイン、南部バーデン、ザール、ファルツといった地区に分け、それぞれリーグ戦を行なっている。このように多数の地域に分けていてもチーム数が多いので、地域内でははりいくつかのリーグを組織している。チームの力によって上級リーグ、それ以下のリーグと分け、多いところでは6-7のリーグが男子だけで作られている。女子もやはり3-4のリーグが作られ、これがそれぞれのリーグでの優勝をねらう。下級リーグではその地方の上級リーグ

へ進出しようとし、上級リーグでは優勝して西ドイツ選手権へ、さらにはヨーロッパ杯選手権へと望みを持っている。

各リーグは8-10のチームでできており、ほとんどのチームはクラブチームである。もっとも数年前、非常に強かったポリツァイ・SVのようなチームもある。ほとんどのチームがそのチーム名に所属する町の名をつけている。クラブチームが主体なるので、同じ都市の名をつけたチームが多数ある。このように都市の名がつけられているので、ハンドボールファンは自分の町のチームに勝たせようとそれは大変なものである。戦績は勝ち点制度(勝ち:2点、引き分け:0点、負:マイナス2点)となっていて。ちやうど日本のプロ野球の戦績が連日新聞に出るように、ハンドボールの成績が週刊ハンドボール誌上ににぎわっている。勝ち点、総得失点、勝敗数がリーグごとにきちんとしている。現在のチームが成績がいいか、このようにして地域のリーグで勝ち抜いたチームは、地区大会で優勝を争い、ここでいい成績をあげるとドイツ選手権に出場できることになる。

各チームの最終目標は西ドイツ選手権で優勝することである。各選手の間にはナショナルチームに選ばれることである。1964年

度のドイツ選手権獲得チームは7人制男子はBSV92ベルリン、7人制女子はFCニュールンベルグ、11人制男子はTUSベリンダホフフェン、11人制女子は7人制

と同じFCニュールンベルグチームである。  
(藤本強)



西ドイツナショナルチーム (1964年世界選手権会場にて)

# 36年間で世界征服

## 競技人口は実に 160 万

海外ジャーナル

おもしろくなった7人制

この数年間、世界のハンドボール界にとっていくつかの劇的な事件があった。第一はなんと1961年の第4回7人制男子世界選手権大会である。優勝はルーマニアとチェコの間で争われ、いずれのチームがスウェーデンに次いで世界の王座につくか大きな関心が集まった。しかし60分の試合の間、ゲームは極めて消極的でルーマニアが9-8で勝った。このようなおもしろくないゲームではハンドボールの将来はといったいどうなるかという疑問を



1964年世界選手権から

持たざるを得なかった。この疑問はドルトムントの体育館を埋めた二万二千人の観衆がみんな持っていた。いままでの形式を打ち破ったこの新しい7人制ハンドボールの消極さからみて、過去のような魅力的なスポーツとしての性格を失ってしまったのではないかとさえ思った。言い替えると同様現存ヨーロッパの国々がハンドボールの宝庫になりつつあるという現状にもかかわらず、この新しい7人制が守りに重点をおくゲームになり、積極性を失ってしまうことになる。私はこれを大いに心配した。しかしわれわれのこの疑問は全く間違っていた。昨年3月チェコで開催された第5回7人制男子世界選手権大会が行なわれたが、大会が進むにつれて私のいままでの考え方はすっかり改まった。どのゲームを見ても驚くほど厚味のあるプレーが展開され、マン・ツー・マンの激しい戦いであった。およそいままでのハンドボールではかつて見られなかった激しいプレー。6メートルラインでの密集、神経にも筋肉にとっても堪えがたいような激しさの中で、目まぐるしいテンポのゲームが展開されて、それは「見るスポーツ」としての迫力ある美しさを備えていた。このよ

うな激しいプレーはどのように生れたのだろうか。見ていても終始ゲームの推移に目を奪われ、決勝でスコアは実に25-22と47点も記録されるという現象。私はすっかり驚いてしまった。これには二つの大きな理由があるように思われる。第一はすべてのスポーツが発展するための基礎となるすばらしい肉体的なコンディションを、ハンドボール選手が持っていたことであり、これがゲームのレベルを急速に引き上げた。第二は技術的な問題である。いままでは北歐人だけが持っていたような手先の器用さをいまでは各国選手がいずれもマスターしはじめた。このような理由があるからこそ、現代のハンドボール選手はグラウンドで最高のプレーを発揮できるし、また不可能と思われていたワザを攻撃中に見せるのである。

### バイオニア時代

(1925-1954年)

ところで世界ハンドボール発展の歴史を見る場合、私は三つの時期をあげることができる。この時代は世界大戦があったためハンドボールの歴史は分断されたが、ハンドボールそのものはきわめてそれまであまり知られていないスポ



昨年のルーマニア代表チーム

ーツだった。したがってこのゲームをPRすることがなんよりも大事であった。1936年のベルリ



ン・オリンピック大会でドイツ、オーストリア、スウェーデン、デンマークの4カ国で11人制ハンドボールをデモンストレーションとして行ない、1938年には同じ4カ国によってベルリンで自称世界11人制選手権大会が開かれた。

### ハンドボール発展期

(1954年—58年)

西歐、東欧にかかわらず、ヨーロッパではこの時期になっていったハンドボールにとりつかれてきた。この時代でもまだ11人制と、40年前から北歐人がプレーしていた7人制(室内)の二つに分かれていた。フランスでは1958年、日本は1963年から11人制を廃止して7人制一本に統一した。7人制に一本化は東ドイツ、西ドイツ、オーストリアを除く他の各国も直ちに波及した。ただこの3カ国は現在でも11人制と7人制を残し、それをシーズン制にして有効に運営し、ハンドボールを発展させてきた。

### ハンドボールの世界的発展

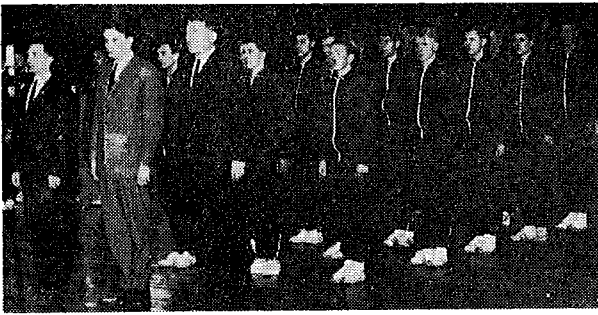
(1958年—64年)

この時期は一方では競技の水準が一般的に向上したが、これと同時にヨーロッパ以外の各国でこのハンドボールが普及しはじめた。アフリカを見ても白人だけではなく、黒人スポーツ界の間でもハン

ドボールを新しい、そしてすばらしく、魅力的なスポーツとして大いに歓迎している。このような状態の中心、いまや世界には160万人のハンドボール人口があり。ハンドボールはある意味では世界のスポーツ界を征服しはじめたといえよう。現在ハンドボールを行なっている国は次のとおり。

アルジェリア、東ドイツ、西ドイツ、アルゼンチン、オーストリア、ベルギー、ブラジル、ブルガリア、カメルーン、カナダ、中国、北朝鮮、韓国、象牙海岸、デンマーク、エジプト、スペイン、米、フィンランド、フランス、オース

ポルタ、ハンガリー、アイスランド、イスラエル、日本、ルクセンブルグ、マダガスカル、マリ、モロッコ、ノルウェー、オランダ、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、セネガル、スウェーデン、スイス、シリア、チェコ、チュニジア、ソ連、ユーゴ。



写真上はノルウェー、下はソ連チーム

## 海外スコープ

### フランス対ドイツに遠征

#### カナダ

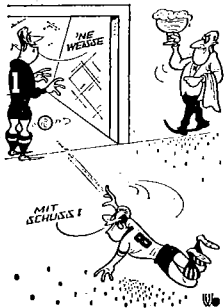
カナダ・ナショナル・チーム

は昨年12月フランス、西ドイツに遠征、フランスで2試合、西ドイツで7試合行なった。12月19日パリ郊外のサンモールでステラスポイントと試合し、17-17で引き分けた。このチームはモントリオール、トロントから選抜してナショナルチームを編成したもの。昨年アメリカチームと2試合し、第1試合27-17、第2試合22-13と2連勝している。

カナダチームのコーチ、アンディ・メジャー氏(カナダ協会役員)はハンガリー出身。1954年から56年までハンガリー・ナショナル・チームの選手で、カナダに亡命したものである。同コーチは「カナダではハンドボールはまだ大衆的なスポーツではないが、こんどのヨーロッパ遠征によってカナダのハンドボールは飛躍的に向上すると思う。それはカナダ協もハンドボールのよさの知り、経済的な援助をすると言っているからだ。非常に明るい希望を持っている。

いる。このヨーロッパ遠征は各選手が500ドルを負を担した。初めての海外遠征としての意義は大きく、収穫も多かった。選手はほとんどはバスケットボールがうまい。したがって動きが非常に早い。エースのハーゲン君はシュート力が強いし、ドレック君(黒人)はアメリカカンフットボールとバスケットボールの選手だった。カナダチームとしてはこれからも国際試合を多くやって世界のレベルに追いつきたい」と話していた。

なおカナダにはクラブチームが40チームあり、競技人口は900人。ハンドボールの歴史はきわめて浅く、1953年に11人制が誕生し、1959年に7人制が生れた。





# 低迷続ける名門、早慶明 二部に落ちた伝統の一戦

東 京

昨秋の関東学生リーグで早大が二部に転落した。伝統の早慶戦は今春から皮肉にも、二部の日程に組み込まれることになった。

アマスポーツ、特に学生スポーツの発展は早慶が強くなければならないと言われている。早大は昭和12年4月、早大は同年8月に生まれた日本ハンドボール球界の最古参チーム。ともに戦前関東学生リーグでは上位チームとして活躍。早大は昭和16年春からの関東学生3連勝して黄金時代を築いたこともある。昭和15年夏には早慶帯同して韓国に指導遠征を行なっているほどである。戦後もいち早く復活し、ことに早大は昭和22年春からの三連勝して復興期の球界に大きな足跡を残している。そうした輝かしい球歴を誇る両大学は最近低迷の一途をたどり、優勝はもとより、上位グループからも姿を消してしまうほどの不振。今春両大学が二部に並ぶとあって

### 早慶・最近10年の成績 (関東学生リーグ)

	【早大】	【慶大】
昭和30年春	2部1位	3部3位
昭和31年春	2部3位	2部1位
昭和32年春	2部3位	2部1位
昭和33年春	2部3位	2部1位
昭和33年秋	5位	7位
昭和34年春	4位	8位
昭和34年秋	2位	7位
昭和35年春	5位	7位
昭和36年春	2位	1位
昭和37年春	4位	5位
昭和38年春	4位	5位
昭和39年春	5位	5位
昭和39年秋	8位	2部2位

は、もはや昔の面影は全くなしと云ってよいだろう。両校の最近での最良の成績を探ると早大が昭和28年の春秋優勝、早大は昭和26年の春秋優勝、慶大は昭和26年秋の2位といずれもひと昔前にさかのぼる。最近10年(20シーズン)の成績は別表のとおりで、早大の成績は別表のとおりで、慶大のちよう落の方が早大よりもひと足早い。両大学が二部に並ぶのは昭和30年秋、昭和31年春と過去に二回ある。こうした不振の原因を両大学のOBに聞くと「優秀高校選手の入学難」が最大の理由で

最近10年間、早慶の門をくぐったハンドボール選手のうち、入学前からその技術に「全国的」と折り紙をつけられていたのは、早大では吉田正義(昭31・関東学院高)恵谷(昭32・住吉高)、長沢(昭34・池田高)平塚(昭35・日川高)山田(昭36・中京商)、宮本(昭

あると言う。両大学とも二百人近いOBを有し、しかも全国に散在していることから優秀高校選手のスカウトは比較的恵まれているわけ。だが肝心の入学試験をパスしない。たとえばあるシリーズン、当時高校界で最優秀といわれたC選手が慶大志望と聞いて、慶大では同選手を受験勉強のため宿させるほどの熱の人れ方だった。結果は不合格に終わった。そのときの慶大関係者の落胆ぶりは大変なものだった。口をそろえて「高校選手を勧誘する気がなくなつた」と言っていたものだ。

OBの多くは黄金時代、栄光時代の卒業生であり、低調な現役への風当たりは強い。そのために現役選手は委縮してしまい、お粗末な試合を続ける。また「おれたちのときは芝浦は二部だった」などと言うがいたのでは現役の連中はついて来ないという意見もある。「早慶が弱くなったのは確かに入

36・関東学院高、三沢(昭37・明星学苑)、小島(昭39・中京商)、笹野(昭39・明星学苑高)。慶大では谷口、中村(ともに昭30・両国高)、高久保(昭32・清水東高)、木本(昭33・北野高)、橋本(昭35・清水東高)堤(昭36・関東学院高)、安達(昭38・鎌倉学園)ぐらいのものである。ある早大のOBは「幸い、早慶両大学には附属高校がある(編集部注・早大学院と慶応高のこと)。そこで優秀選手を発掘し、大学に供給してもらう方法が残された唯一の道だ」と言う。国内最古参の両大学でありながらヨーロッパ遠征に選抜されたただ一人の選手諏訪紀一氏(昭和37年世界学生選手権代表・当時慶大主将)は慶応高時代野球部の選手であり、大学には初めてハンドボールを経験している。ここにも最近の両大学の苦悩の一端がうかがわれる。しかし「最近の早慶には元気がない」(日体大OBの話)と言うのも事実のようだ。

学難も一因だが、なにも早慶だけが狭き門ではない。たとえば関西でも関学、同大などは新人のことで苦勞しているが、リーグ戦で優勝を握っているではないか。早慶の最近は何名門だ」という意地と根性に欠けている(一担当記者の話)という見方も当たっているだろう。また早慶と並ぶ名門明大も昭和34年春に芝浦工大と優勝を分け合ったのをピークに、その後以降は下降線をたどっている。かつて栄光のビッグ・スリーといわれた早慶明の低迷はこしはらく続きそう。「三校の優勝争いなどもう絶対に見られないだろう」(担当記者)という悲観説さえある。

しかしこの早慶明、とりわけ早慶のカムバック球界の待ち望むことの一つだ。高嶋理事長も「早慶の奮起は球界の発展につながる。リーグ戦や全日本などで早稲田と慶応の成績がいちばん気になることさえある」と言っているほど。強力な組織など他校に優れた面を活用して早慶の再出発を重ねて期待したい。

塚原(愛知紡)ら退部  
愛知紡の主力選手塚原米子(主将・水海道二高出)、横倉くら(同)、竹市淳(稲次高出)小林清子(名古屋女商高出)の四人が2月末の東海室内選手権を最後に第一戦を退いた。

一戦を退いた。

# 男女混合でプレーを 愛好者の集まり土曜会

## 熊本

東京オリンピックが終了したから、熊本市内で毎週土曜日にハンドボール愛好者が集まってプレーを楽しんでいる。つまり外国式のクラブチームの組織である。老若男女を問わず、だれでも参加できるといふ日本ではめずらしいクラブ。名づけて「土曜会」。この発案者は熊本市立高校の北川浩先生。37年に日本の女子チームがヨーロッパ遠征したとき、北川先生がヨーロッパのクラブ組織を見て、日本にも普及させたらと考案した。そのころは「オリンピック」が、「オリンピック」の掛け声を押されて実現しなかったが、オリンピック終了後に愛好者の間からこの声が出た。それで北川先生が中心となって、この土曜会の発足となった。

毎週土曜日の午後二時に熊本市立高校に集合する。学歴、性別を問わず、文字どおり男女共学である。だれでもプレーしたい人は集まれ。これがキャッチフレーズ、参加者を色分けすると(1)中学生(2)中学時代ハンドボールをやっていたが、高校へ進学したらハンドボール部がない(3)高校にハンドボール部があるが、先生が転校したため、プレーができない(4)先生はいるが、学校が卒業して社会人になったが、ハンドボールをやっていないと落ち着かない(5)ETC。とにかくハンドボールが大好きだという連中の集まり。30人ないし50人が参加し、プレーする時間は2時間、軽くトレーニングしたあと、男女混合チーム(7人)を編成して勝抜き戦をやる。試合時間は10分間。『とにかく楽しいんです。参加者の全員が心からハンドボールを愛している人ばかりです。男の人の中に女の人がいり、女の子のチームの中に男の人がいりしておもしろい。将来はこの土曜

会をクラブチームにまで持っていきたい」と北川先生は言う。県教育委員会もこの趣旨に賛成している。

### 盲人にハンドボールを ねらいは運動不足解消

次いでにもう一つ熊本での話。それは盲人にハンドボールをやらせている。といってもこれは得点を争う試合ではない。目の不自由な人たちはどうしても運動不足だ。これを解消し、少しでもじょうぶにならなければならないのが大きなねらいである。これは昨年10月熊本盲学校(在校生500人)の桑野スミ先生が熊本市立高校の北川浩先生に問い合わせたのがきっかけ。その理由は(1)体育の時間といっても盲人には走る運動がない。したがって運動不足になりがちである(2)盲人は野球、バレーボールをやっているが、競技に使用しているボールは、いずれもハンドボールである。だからハンドボールを使っている健康的なゲームはないだろうかというもの。そこで北川先生が協力を買って出た。半盲の人はプレーできるが、全盲の人にもプレーさせたいということで、半盲—全盲の二人がペアになる。もちろん手をつなぐ。ボールを受けるのは半盲の人、パスをするのは全盲の人と決めた。パスはすべてゴロ。パスを

したとき、摩擦音でボールの行くえを知る。コートのはさは縦30メートル、横15メートルぐらいにする。ゴールポストを立てると危険なので、これに代わるものとして(1)バックネットを張り、ボールがネットに当たると鈴がなる(2)あるいはゴールポストの代わりに人を2人立たせ、その間にボールが通過すれば得点にする—といった方法をとっている。半盲の人が全盲の人を引く張って走ること、運動不足の解消ばかりでなく、全盲の人が雑踏の中でも平気で飛び込んでいける訓練にもなる。つまり一石二鳥というわけ。したがって全盲の人も半盲の人もプレーするときは一生懸命。北川先生は「最初のうちは気の毒だと思いたが、いまは違う。ハンドボールを通じて不幸な人たちの体位向上に役立てば」と思っていて、できるだけの協力をしています。講習会には80人も参加するほど熱心です」と言う。

### 白取愛玲さんが結婚

京都女子高校監督の白取愛玲さん(29)は3月26日京都私学会館で審(あきら)富雄さん(30)と結婚式をあげた。媒酌人は京都府柔道連盟理事長の森下勇氏夫妻。新郎審氏は柔道5段。天理大出身で現在平安高校勤務。

投げ良い 受け良い

ダイヤモンド型(32面体)

モルテン ハンドボール



日本ハンドボール協会 公認球

モルテン工業株式会社

# トップは世界選手権

本誌・編集部選定

本誌編集部は39年1月1日から12月31日までにハンドボール界に起きた10大ニュースを次のように選定した。

10大ニュースのトップは文句なく世界選手権大会で日本が1勝をあげたことである。早大が関東学生リーグで二部に落ち、第9位にランクされたのが注目される。

① 第5回男子7人制世界選手権大会で日本初めて1勝をあげる(3月)

昨年3月6日からチェコで開かれた。日本はD組(バルドビッチ)に出場、第1日に前回7位のノルウェーと対戦。竹野、北村、住広らの大活躍でノルウェーを18-14で破り、日本ハンドボール協会創立以来27年にして貴重な勝ち星をあげた。続くソ連、ルーマニアに敗れて準決勝リーグ進出はならなかったが、16カ国参加中、堂々と11位になった。日本チームは最も規則正しく、礼儀正しいチームとして表彰された。

② フランスチームの来日と日本側の善戦(6月)

4年ぶりの欧州チーム。このチームはステラ・クラグ。女子が来日直前で中止になったのは惜しまれた。目新しい技術はなかったが、クラブチームとしては最高水準であり、本場の層の厚さを感じさせた。単独チームばかりの日本側が4勝(全芝浦工大、千代田印刷機、同志社大、大崎電気)したのも、ヨーロッパのレベルに近づいたものとして特筆される。ステラの通算成績は6勝4敗。

③ 大崎電気、夏の全日本総合選手権で男女優勝(8月)

昨年8月岐阜県高山市で開かれた全日本総合選手権大会で大崎電気の男子は全立大を、女子は愛知紡を破って男女とも優勝した。全日本総合で同一会社の男女チームが優勝したのは協会創立以来初めてのことである。第18回国体で徳山高校が男子高校、女子高校の

部で優勝している例がある。男子の主力は昨年の世界選手権出場者であり、いちじは全立大にリーグされたが、見事逆転優勝した。

④ 全立大、第11回全日本総合室内選手権大会で初優勝(12月)

第11回全日本総合室内選手権大会は昨年12月東京で開かれた。全立大は夏の全日本総合選手権決勝で大崎電気に敗れたので、この大会にすべてをかけた。安達、中根らのOBが現役にまじって強化合宿をつづけ、「打倒大崎」を目ざした。11月の東京選手権決勝で大崎電気を破り、そして、この大会でも大崎電気、日体大、同志社大を連破して優勝した。

⑤ 田村紡、第11回全日本総合室内選手権で初優勝(12月)

「黒い旋風」をまき起こしたチーム。ハンドボールの魔女とさえいわれた。予選リーグで常勝大崎電気を破り、決勝リーグでも大洋デパート、レナウン工業東京、愛知紡を一方的に押え、あっという間に王座についた。中学出を中心にして三年たらずの新しいチーム。若さ、スピードはすばらしいかった。田村紡が優勝すると予想したものは一人もいなかったに違いない。それほど田村紡のブ

レーは目ざましかった。

⑥ 芝浦工大、全日本学生選手権・全日本学生王座を獲得(7月・12月)

芝浦工大はスケールが小さくなくなったといわれながらも、学生界での実力はいぜんナンバーワン。全日本学生王座獲得はこれで4年連続、7回目。関学の記録へあと1回と迫った。全日本学生選手権は6度目の優勝。

⑦ 全国高校選手権で明星(東京)、栃木女初優勝(8月)

優勝校が常連化してただけに男女とも初の栄冠という意義は大い。またこの大会は番狂わせが多く、全般的なレベルの向上、地域差が少なくなったことを示した。

⑧ 大阪イーグルス、教員界で圧倒的な強さ

第19回国体、8月の全日本教員選手権でいずれも2連勝した。教員界に新風を吹き込んだものとしてその活躍ぶりはすばらしい。

⑨ 早大、二部転落(11月)

学生界の名門早大が関東学生秋季リーグで最下位となり、入れ替

え戦でも茨城大に敗れて二部に落ちた。転落は昭和31年春季につづき二度目。28年の春秋優勝や22年春からの3連勝など輝やかしい球歴を持つだけにこの転落は寂しい。

⑩ 同志社大、関西学生リーグに春秋優勝(5月、11月)

同大の春秋優勝は初めて。6月には日仏戦に出場するなど充実した活動を示し、ようやく関西学生男に関学の対抗勢力が生まれたとみてよい。関学、同大を中心に再び関西勢力が打倒関東に闘志を燃やしてほしい。

(欠点)

◎ 桃山学院大除名問題、ようやく解決(12月)

高校チーム沖繩へ遠征

日本協会は3月20日、高校男女各2チームを沖繩に派遣することを決めた。これは沖繩はハンドボールを普及、協会を促進させる目的のため。すでに沖繩体協から受け入れるむね連絡があった。派遣チームは男子の熊本市立商高、徳山高、女子の熊本市立高、徳山高の4チーム。3月31日から1週間遠征した。

**Aibo**

シーツ  
ブラウス  
カーテン  
デニム  
各種原糸



＝繊維総合メーカー＝



あなたに しあわせを

**アイボー**

愛知紡績株式会社

名古屋市中区南園町2丁目4  
(営業所) 東京、大阪

# ハンドボール球史

—関東学生リーグ・最終回—

安定期に入った関東学連に突然起こったのが昭和29年春の分裂騒ぎだ。本部協会の審判員問題などを理由にした早、慶、明、法、立、教の六大学が一挙に脱退を声明、「東京六大学連盟」を結成した。二リーグ併立は3シーズンも続き、昭和30年6月に話し合いができて再び合流した。すっきりしたと思ったのもつかの間、こんどは昭和31年秋に日独戦の選手選出問題、全日本学生連盟結成促進問題などから早、慶、明、法の四大学が再度脱退して『東京都学生連盟(都学連)』を結成、32年秋には立大も都学連に加わり「東京五大学連盟」が生まれた。しかし、4シ

ズン後、ようやく両者の和解がなつて合併。以後現在まで、順調な発展を見せ、昭和38年春季からは7人制を採用、男子3部、女子1部の大世帯となった。二度にわたる学連分裂騒動については改めて詳細をつづる機会もあると思うが、合併和解に当たっては二度とも関西学連が積極的な働きかけを行ない、仲介の労をとったことを特に記しておこう。15号から連載した「関東学生リーグ篇」は今号を最終回とし、次号からは「国体篇」とします。なお関西学連、全日本学生王座、全日本学生の各篇も後日連載の予定をたてていきます。

### ▽昭和29年春季

#### 関東学連

(3シーズンぶり11回目) ②芝浦工大3勝1敗③中大2勝2敗④東大1勝3敗、⑤茨城大4戦4敗(1部5校、2部なし)

#### 東京六大学

(初優勝) ②早大、明大3勝2敗、④慶大・立大2勝3敗、⑥法大5戦5敗

### ▽昭和29年秋季

#### 関東学連

(2季連続・12回目) ②芝浦工大3勝1敗③中大2勝2敗④茨城大1勝3敗⑤東大4戦4敗

#### 東京六大学

(早明同率) ①早大4勝1敗②明大4勝1敗③中大4勝1敗④慶大3勝2敗⑤立大1勝4敗⑥法大5戦5敗

### ▽昭和30年春季

#### 関東学連

(1日体大4戦全勝3季連続・13回目) ②芝浦工大3勝1敗③中大2勝2敗④東大1勝3敗⑤茨城大4戦4敗

#### 東京六大学

①教大・立大4勝1敗(同率優勝) 教大2シーズンぶり2回目、立大初優勝 ③明大3勝2敗④法大2勝3敗⑤慶大・早大1勝4敗

### ▽昭和30年秋季

再び一・二部制。関東学院大新加盟。

#### 【一部順位】

①日体大5戦全勝(4連勝14回目) ②立大4勝1敗③芝浦工大3勝2敗④教大2勝3敗⑥明大1勝4敗⑥法大5戦5敗

#### 【二部順位】

①早大初優勝②中大③慶大④東大⑤茨城大⑥関東学院大

### ▽昭和31年春季

#### 【一部順位】

①日体大5戦全勝(5連勝15回目) ②芝浦工大4勝1敗③立大3勝2敗④教大2勝3敗⑤明大1勝4敗⑥法大5戦5敗

#### 【二部順位】

①慶大(2回目) ②中大③早大④東大・茨城大・関東学院大

### ▽昭和31年秋季

#### 関東学連

(浦工大5戦全勝(初優勝) ②日体大4勝1敗③立大3勝2敗④教大2勝3敗。明大、慶大除名

#### 【一部順位】

①中大(2回目) ②茨城大③防衛大④東大⑤関東学院大。早大、法大除名。

#### 東京都学連

(二カード二回全勝(勝点3・初優勝) ②明大4勝2敗(勝点2) ③法大2勝4敗(勝点1) ④早大6敗(勝点0) ⑤早大6敗(勝点0) ⑥早大6敗(勝点0) ⑦早大6敗(勝点0) ⑧早大6敗(勝点0) ⑨早大6敗(勝点0) ⑩早大6敗(勝点0) ⑪早大6敗(勝点0) ⑫早大6敗(勝点0) ⑬早大6敗(勝点0) ⑭早大6敗(勝点0) ⑮早大6敗(勝点0) ⑯早大6敗(勝点0) ⑰早大6敗(勝点0) ⑱早大6敗(勝点0) ⑲早大6敗(勝点0) ⑳早大6敗(勝点0) ㉑早大6敗(勝点0) ㉒早大6敗(勝点0) ㉓早大6敗(勝点0) ㉔早大6敗(勝点0) ㉕早大6敗(勝点0) ㉖早大6敗(勝点0) ㉗早大6敗(勝点0) ㉘早大6敗(勝点0) ㉙早大6敗(勝点0) ㉚早大6敗(勝点0) ㉛早大6敗(勝点0) ㉜早大6敗(勝点0) ㉝早大6敗(勝点0) ㉞早大6敗(勝点0) ㉟早大6敗(勝点0) ㊱早大6敗(勝点0) ㊲早大6敗(勝点0) ㊳早大6敗(勝点0) ㊴早大6敗(勝点0) ㊵早大6敗(勝点0) ㊶早大6敗(勝点0) ㊷早大6敗(勝点0) ㊸早大6敗(勝点0) ㊹早大6敗(勝点0) ㊺早大6敗(勝点0) ㊻早大6敗(勝点0) ㊼早大6敗(勝点0) ㊽早大6敗(勝点0) ㊾早大6敗(勝点0) ㊿早大6敗(勝点0)



## ミカサボール ハンドボール

**MG** ミカサボール

明星ゴム工業株式会社

芝浦工大 19(9|0|5) 5 (慶大  
(関東)

井村村路山原 原口川田間  
久佐  
【慶大】 中古 野杉栗 北谷中岡佐

GK FB HB FW

【芝浦】 野 森石 岡野生 上部藤藤俊  
今 高大 山浜稲 中服近宮宮

芝浦工大は第9回東西学生王座  
決定戦に関東代表として関学と対  
戦、慶大は二位対抗戦に出場し  
同志社大と対戦。

なお、二度の分裂で、両リーグ  
のチームが対戦したのはこの試合  
と、昭和33年秋、合併のさい、一  
部校決定をかけて、順天堂(関東)  
と慶大(五大学)が対戦した2回  
だけである。

▽昭和32年春季 順天堂大、千葉  
大が新加盟、東京学芸大が復帰  
(注・東京学芸大は、旧東京第

一師範で、同校は昭和22年秋、一  
シーズンながら、関東学連に加盟  
していたもの)。関東学院大不参  
加。

関東学連

【二部順位】 ①日  
体大4戦全勝(2シ  
ズンぶり16回目) ②芝浦工大3  
勝1敗③中大2勝2敗④教大1勝  
3敗⑤茨城大4戦4敗  
(注) 芝工大×茨城大戦は39  
1で芝工大が勝ち38点差のリーグ  
新記録。これまでの記録は、戦前

の昭和15年秋の日体34-0法大。  
戦後の昭和24年秋の日体大30-0  
中大

【二部順位】 ①防衛大(初優勝)  
①明大4戦全勝  
(初優勝)③慶大・  
東京五大学  
立大2勝2敗⑤早大・法大1勝3

▽昭和32年秋季  
【一部順位】①芝浦  
工大4戦全勝(2回  
目)②日体大3勝1敗③中大2勝  
2敗④教大1勝3敗、⑤防衛大4  
戦4敗

【二部順位】 ①順天堂大(初優  
勝)②東大③東京学芸大④茨城大  
⑤千葉大

【一部順位】 ①明大3勝1敗  
(2連勝2回目、  
早大と同率だが早明戦で明大が勝  
っているため)②早大3勝1敗③  
慶大2勝2敗④立大・法大1勝3  
敗

▽昭和33年春季  
【一部順位】 ①芝  
浦工大4戦全勝(2  
連勝・3回目)②中大3勝1敗③  
日体大2勝2敗④教大1勝3敗⑤  
順天堂大4敗

【二部順位】 ①東大(初優勝)②  
防衛大③茨城大・東京学芸大・千  
葉大  
東京五大学  
①明大3勝1敗  
(3連勝3回目)  
早大と同率だが早明戦で明大が勝

つているため)②早大3勝1敗③  
慶大2勝2敗④立大・法大1勝3  
敗

▽昭和33年秋季 二部制、一部の八校制  
再び・二部制、一部の八校制  
【一部順位】 ①芝浦工大7勝(3  
連勝・4回目)②日体大・明大5  
勝2敗③早大・中大・教大3勝4  
敗④慶大2勝5敗⑤東大7戦7敗

【二部順位】 ①立大(2回目)  
②法大③防衛大④順天堂大⑤東京  
学芸大⑥茨城大⑦千葉大  
昭和34年春季以降は、左記のと  
おり本誌各号に記載されていま

☆ 海外通信 ☆  
国際試合成績  
▽1月14日(コペンハーゲン)  
デンマーク 12-10 スウェーデン  
▽1月15日(コペンハーゲン)  
デンマーク 17-17 スウェーデン  
▽1月27日(ジュットガルト  
II西ドイツ)  
西ドイツ 23-14 ユーゴ  
▽2月8日(ラエIIフランス)  
フランス 14-12 オランダ  
▽2月8日(サンモールIIフラン  
ス)  
フランス B 21-10 ベルギー  
西ベルリン7人制  
西ベルリン7人制選手権大会は  
1月4日西ベルリン市で開かれ、  
ザグレブ(ユーゴスラビア)が優

▽昭和34年春季	1号 27頁
▽同 秋季	1号 27頁
▽昭和35年春季	2号 23頁
▽同 秋季	4号 20頁
▽昭和36年春季	7号 20頁
▽同 秋季	8号 20頁
▽昭和37年春季	10号 21頁
▽同 秋季	12号 20頁
▽昭和38年春季	14号 18頁
▽同 秋季	16号 26頁
▽昭和39年春季	18号 28頁
▽同秋季	19号 26頁

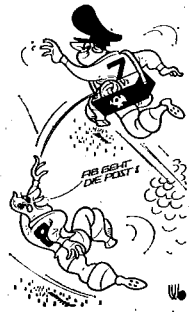
(関東学生リーグ篇完)

海外通信

勝した。

西ベルリン	12-10	チュエリッ ヒ(スイス)
ザグレブ	10-8	パ (フランス)
西ベルリン	15-6	パ リ
ザグレブ	14-9	チュエリッ ヒ
チュエリッ	11-8	パ リ
ザグレブ	15-12	西ベルリン

「順位」1.ザグレブ3勝(勝ち  
点6点) 2.西ベルリン2勝1敗  
(4点) 3.チュエリッヒ1勝2敗  
(2点) 4.パリ3敗(0点)



# ミカドハンドボール

日本ハンドボール協会公認球

## 三才商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696  
TEL (941) 2635・6592

# 地方球界の歩み

北から……南から……⑦

## 埼玉県 (1)

一昨年の国体天皇杯順位で6位  
 昨年は4位と上位入賞を果たした  
 が、昭和42年の国体開催県とい  
 うこともあって急に注目されはじめ  
 た。突然変異的なと言っては失礼  
 だが、この好成绩は大崎電気が男  
 女とも埼玉県にある工場を本拠に  
 登録したからである。県内レベル  
 が急激に上昇したというわけでは  
 ない。しかし、大崎電気の移籍は  
 県内に大きな刺激となつてこれ  
 とは間違いない。埼玉球界はこれ  
 まででどちらかといえば「女系」  
 であった。昭和15和大宮高女の奥  
 川真助氏によってまかれたタネは  
 不思議と女子チームばかりに芽ば  
 えた。成均高女、埼玉師範女子な  
 どが井田誠三郎、塩沢幹氏らの指  
 導を受けて活動。その年の6月に  
 神宮競技場で行なわれた日独対抗  
 東京大会(日体对在日ドイツ人選  
 抜チーム)の前座試合には、成均

高女が招かれて日体女子部と試合  
 をしているほどだ。これ以外は、  
 戦前に記録すべきものはない。戦  
 後は埼玉師範女子がいち早く復活  
 して各大会に出場、第2回関東女  
 子専門学校選手権、第1回関東女  
 師範大会、関東女子学生秋季リリ  
 (以上いずれも昭和22年)などに  
 優勝した。また第2回国体(昭和22  
 )にも東日本学生代表(注・当時は  
 学生東西対抗が国体種目に含まれ  
 ていた)として参加している。

女子の活躍に比べて男子勢は無  
 活動といつていい。わずかに埼玉  
 師範男子部が昭和23年ごろ関東師  
 範大会、東日本選手権などに出場  
 しているにすぎない。しかもせつ  
 かく軌道に乗った埼玉師範女子部  
 も学制改革、関東女子学生リリ  
 の解消などで活躍の場を縮小され  
 てしまった。埼玉球界はしばらく  
 ブランクとなった。昭和28年2月  
 ようやく県高体連に加盟、同4  
 月に県協会が正式に発足した。創  
 設には井田、親松治郎、井上英雄

氏らがほん走したが、戦前から教  
 えてに13年を要している。指導者  
 数の不足がこのようなことになつ  
 たのである。

最初の登録チームも圧倒的に高  
 校女子が多く、男子は大宮高一校  
 だけ。最初のゲームも熊谷女高対  
 浦和西高(28年3月)と女子の試  
 合であったのは、いかにも「女系  
 球界」らしいではないか。このあ  
 と活動は順調に伸びて行く。

## 岐阜県

(つづ)

昭和14年池上金治氏が出版した  
 「ハンドボール」に記載されている  
 と思うが、ハンドボール普及のた  
 め岐阜県東濃地区に行つたとあ  
 る。岐阜、長野県境に近い現在の恵  
 那市で指導者講習会を開催した。  
 それでも小、中学校の先生二十数  
 人が参加したのが、岐阜県におけ  
 るハンドボールの始まり。正式に  
 同氏を招いたのではなく、先生が  
 自から出張されて来たと聞してい  
 る。その後戦争が激しくなり、実  
 に九年余も中断の形となった。今  
 から考えると全く惜しい年月であ  
 ったと痛感する。愛知県に比べて  
 大きく差がついたものもこのへん  
 に起因している。

戦後昭和23年11月3日岐阜県体  
 育大会に初めてハンドボールの種

目が認められた。この日に森島茂  
 (教育大出)、横山駿男(皇大出)、  
 関谷好安(教育大出)、岩田浩(名  
 工大出)四氏など十数人が初会合  
 してして協会設立を決定した。こ  
 れらの先輩が古い歴史と地盤をも  
 つ他の球技の中に、敢然とハンド  
 ボールのクサビを打ち込まれた熱  
 情と労苦こそ、現在の発展を続け  
 る岐阜県ハンドボールの「生みの  
 親」として心から敬意を表した  
 い。幸いに各氏とも県内で活躍さ  
 れ、後輩の歩みにいろいろと指導  
 をされていることに感謝してい  
 る。昭和24年4月、会長に村上治  
 郎氏(村山病院長)、理事長森島茂  
 (現岐阜商高教官)、理事に横山駿  
 男(現電通課長)、関谷好安(現教  
 育委員会)、岩田浩(現共立銀行)

の各氏の努力で協会が設立され、  
 同年8月岐阜県最初の公式戦とし  
 て岐阜クラブ対加納高戦が行なわ  
 れた。また同年に第1回全日本総  
 合選手権が一宮市で行なわれて全  
 岐阜が初参加した。昭和25年5月  
 岐阜大学と加納高女子チームが誕  
 生し、8月には岐阜大学が早稲田  
 大の合宿に参加した。

昭和26年には岐阜商業クラブ、  
 本巣高クラブが誕生し、一般チ  
 ムとして白梅クラブが生まれた。  
 この年に森島理事長が辞任した。  
 横山駿男氏が理事長になった。昭  
 和27年度には全日本総合選手権に  
 岐阜大学が初参加し、加納高が東

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使われて居る!  
 七下四一



サービス部  
 新宿区新宿2丁目電停前  
 TEL (34)2979・1016

望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6  
 TEL 本所 (622) 0746



海地区代表として国体に初参加した。昭和28年横山氏が理事長を辞任、中坊彦晴氏(日体大出)が就任した。昭和29年には会長村上治郎氏が辞任、後任に菊鶴タビ社長(村山喜一郎が会長に就任。同年かがり火クラブが東海代表として国体に参加、加納高がインターハイに参加した。昭和26年ごろから学校チームの普及養成に重点がおかれ、高校は岡田重博氏(大垣南高教諭)久保田勝魏氏(不破高教)らの努力で年々その数を増し、29年ごろから山下孝義氏(現高山教)育委員会)安藤多嘉氏(厚八中教諭)中野文雄氏(梅林中教諭)らが中心となって中学チームの普及発展に全力をつくした。大塚滋治

## ナショナルチームの編成を

### ぜび強化合宿を

**私の提案**  
日本協会は2月22日に39年度の優秀選手(一般男女各15人)を発表したが、これを読んで気のついたことがある。それを私は提案します。

(1) ことしから国際試合が多くなる。このさい、ぜびとも全日本チーム、つまりナショナル・チームを編成してもらいたい。国内における国際試合はもろろんのこ

氏(丸魚食堂社長)岩田治三郎氏(アサノセメント勤務)野津義明氏(南濃町役場)らが一般の部の普及に努力した。

昭和28年10月には技術指導のため栗脇慶氏(現愛知県理事長)の指導を受け、29年11月には日本協会から山田計氏(現大阪府協会)荒川清美氏(現日体大監督)を招き、審判講習会を開催するなど一歩一歩基盤が固められ、進歩の足跡を残した。かくして設立数年にして各チームが国体、インターハイなど全国的の大会に参加するようになった。岐阜県ハンドボールはこれらの諸先輩の努力によってりっぱに実ったのである。

## 恋のハンドボール発売

東芝では教材用レコードとして「恋のハンドボール」を2月15日全国に売り出した。歌手は望月浩君で東京・高輪商高ハンドボール部のレギュラー。17歳4月には3年生になる。作詞は秋元近史氏、作曲は津野陽二、編曲は宮川泰氏。

趣味は小さな置き物を集めることで、特技はハンドボールと野球。173センチ、65キロ。住所は東京都大田区上池上924。39年5月にNETの「ホイホイ・ミュージック・スクール」で合格した。

際試合にはナショナル・チームとの試合をやるべきだと思ふ。

(2) 男子チームの中国遠征には優秀選手15人が中心になるといふ。これは結構なことだ。二、三の変動は仕方ないとしても、これだけのメンバーは今までに見たこともない強力なものと思つてゐる。昨年のヨーロッパ遠征のとき、ヨーロッパ・チームのロングシュートに苦しめられた。優秀選手の中にはロングシューターが多くて、実にしたのもししい。竹野(大崎電氣)をはじめ安達(全立大)、北井(教大)、奥野(同志社大)、



1. あふれる若さがグラウンドにきょうもボールがはずむよ青春の夢のせて君から僕へ 僕から君へいつも見ている あの娘にとどけよ若い声あー恋のハンドボール

江名(全立大)、木野(全立大)森田(芝浦工大)がそれである。これは日本ハンドボール界が首を長くして待っていた夢のチームである。このメンバーで国際試合にのぞんだら、優秀な成績をあげられる。そこで注文する。このメンバーを「宝の持ちぐされ」にしないように、年に二、三度の強化合宿は必要だ。ロングは打っても、コンビネーションがとれなくては意味がない。ぜび強化合宿を実行してもらいたい。これが日本チームを強くする近道である。(鴛尾武治)

日本ハンドボール協会公認球

# ピーコック印ボール



前田運動具製作所

東京・江東区大島町5-538 TEL (681) 9197・9198

# ○東京都協会告知板

## ◎常任理事会議事録

▽日時 昭和40年2月22日

▽場所 大崎電気工業株式会社

▽出席者 渡辺、外山、吉田(委

任)、鷺尾、安藤純、

安藤重、岡村、中沢

(委任)

▽欠席者 鈴木、山岡憲、古賀、

## 東京都ハンドボール

### 協会規約抜萃

#### 第一章 総則

第一条 (名称) 当協会は東京ハンドボール協会という。

第二条 (事務所) 当協会は事務所を東京都品川区五反田一ノ二六三、大崎電気工業株式会社に置く。

第四条 (目的と事業) 当協会は日本ハンドボール界発展のために日本ハンドボール協会に協力し加盟チームの育成強化を目的とする。さらに事業として東京都選手

山岡二、宮田、佐野

(1) 全国評議員会提出議案の件

渡辺会長から1月20日付けの要望事項、2月1日付けの日本協会規約の一部改正についての公文書を送したむね報告があり、次いで提案趣旨の説明があった。とくに第14条の「会長、副会長は評議員会において推薦する」とあるのを「会長、副会長、理事、監事は評議員会で選出する」と改正してほしいむね、具体的に説明した。

(2) 40年度の予算編成の件

外山理事長に一任。

(3) 都協会規約作製の件

従来は旧都連盟の規約を運用してきたが、都協会の陣容が一新したので、新しい規約作製を決めた。原案は各常任理事に配布、継続審査大会など各種の大会を開催する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

(4) 都選手権大会日程の件

11月20日から23日東京体育館で行なう予定だったが、11月18日から21日までとした。これは11月21日に関東学生軟式庭球連盟が使用することになっていたものを、都協会から申し入れて23日と替わってもらったもの。

(5) 駒沢体育施設利用申し込み、同説明会の件

日本協会からの依頼で40年度駒沢体育施設の利用日数をまとめ、2月24日に駒沢オリンピック施設事務所に郵送した。なお3月2日の説明会には日本協会の希望で中沢重夫常任理事を出席させることにした。

(6) 都体協選手強化、都体協加

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

(7) 東京―神奈川対抗戦の件

昨年まで高体連のみで実施してきたが、両都県協会が主催すべき性格のものであることに意見が一致、この対抗戦開催を正式に決めた。近く神奈川県協会関係者と接衝する。

(8) 全日本実業団連盟結成の件

渡辺会長から「2月6日大阪府立体育会館で開かれた全日本実業団連盟設立準備委員会に、私は大崎電気工業の社長として出席した。連盟は発足したが、規約作製について私に一任された」と報告。この会議に千代田印刷機専務の古賀健一郎氏(都協会理事)も出席した。

議とした。

(4) 都選手権大会日程の件

11月20日から23日東京体育館で行なう予定だったが、11月18日から21日までとした。これは11月21日に関東学生軟式庭球連盟が使用することになっていたものを、都協会から申し入れて23日と替わってもらったもの。

(5) 駒沢体育施設利用申し込み、同説明会の件

日本協会からの依頼で40年度駒沢体育施設の利用日数をまとめ、2月24日に駒沢オリンピック施設事務所に郵送した。なお3月2日の説明会には日本協会の希望で中沢重夫常任理事を出席させることにした。

(6) 都体協選手強化、都体協加

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

(7) 東京―神奈川対抗戦の件

昨年まで高体連のみで実施してきたが、両都県協会が主催すべき性格のものであることに意見が一致、この対抗戦開催を正式に決めた。近く神奈川県協会関係者と接衝する。

(8) 全日本実業団連盟結成の件

渡辺会長から「2月6日大阪府立体育会館で開かれた全日本実業団連盟設立準備委員会に、私は大崎電気工業の社長として出席した。連盟は発足したが、規約作製について私に一任された」と報告。この会議に千代田印刷機専務の古賀健一郎氏(都協会理事)も出席した。

(9) 関東実業団リーグの件

渡辺会長から「東京都には実業団チームが多いので、関東実業団リーグを開きたい。近く各関係会社の社長と協議する」と説明があった。

#### 第二章 役員

第五条 (役員) 当協会に次の役員を置く。会長一名、副会長若干名、理事長一名、副理事長二名、常任理事若干名。理事若干名。

第六条 (会長、副会長) 会長、副会長は常任理事会で推薦する。会長は当協会を代表し、統括する。副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。

第七条 (理事長、副理事長) 理事長、副理事長は理事の互選によって決め、理事長は会務全般を

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

盟団体幹部中央研修会の件

選手強化については大崎電気男女チーム(計18人)の健康診断書強化合宿計画書をまとめて都体協に提出。中央研修会には明星高校の高橋英次氏を推薦、同氏は2月26日から27日にかけて神奈川県藤沢市江ノ島で開かれた研修会に出席した。

(7) 東京―神奈川対抗戦の件

昨年まで高体連のみで実施してきたが、両都県協会が主催すべき性格のものであることに意見が一致、この対抗戦開催を正式に決めた。近く神奈川県協会関係者と接衝する。

(8) 全日本実業団連盟結成の件

渡辺会長から「2月6日大阪府立体育会館で開かれた全日本実業団連盟設立準備委員会に、私は大崎電気工業の社長として出席した。連盟は発足したが、規約作製について私に一任された」と報告。この会議に千代田印刷機専務の古賀健一郎氏(都協会理事)も出席した。

(9) 関東実業団リーグの件

渡辺会長から「東京都には実業団チームが多いので、関東実業団リーグを開きたい。近く各関係会社の社長と協議する」と説明があった。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

統括する。副理事長は理事長を補佐し、理事長事故あるときはその職務を代行する。

地方だより

39年11月

北信越で氷見ク快勝

▽第3回北信越選手権(39年11月22日、富山市体育館)

「男子リーグ」

富山大 23(1112) 17 県工ク(富山)

氷見ク(前年優勝)

氷見ク 35(1916) 14 県工ク

氷見ク 18(117) 20 富山大

「順位」①氷見ク2戦全勝②富山大1勝1敗③県工ク2敗

「男子準決勝」

▽第8回宮城県室内選手権(39年11月、東北中央体育館)

「男子準決勝」

東北学院大 13 1 8 東 北大

OB 仙台一高B 18 1 8 仙台二高A

「同決勝」

東北学院大OB 21(1110) 11 仙台一高

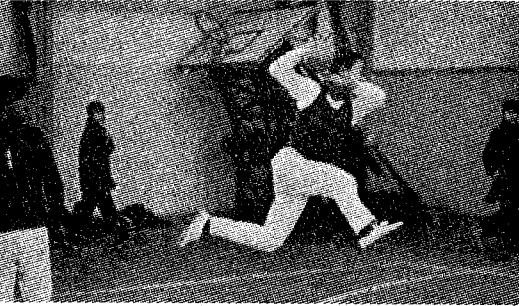
「女子準決勝」

涌谷高A 15 1 2 宮城二女高

涌谷高B 10 1 7 宮城三女高

「同決勝」

▽第6回鹿児島県秋季選手権(39年11月21日、22日鹿児島)



柏崎中学大会から

「男子準決勝」

鹿児島大 24 1 9 加治木高

鹿児島工高 15 1 10 甲南高

「同決勝」

鹿児島工 13(94) 10 鹿児島大

「女子決勝」

加治木高 13(811) 4 横川ク

男女とも第一中が優勝

▽第3回柏崎刈羽中学校大会(39年11月22日、柏崎一中)

「男子一回戦」

第一 25 1 2 第三

荒浜 9 1 6 第二

北崎石 17 1 7 西中通

「準決勝」

第一 10 1 7 内郷

荒浜 13 1 7 北崎石

「決勝」

第一 15 1 6 荒浜

「女子決勝」

第一 9 1 2 第二

三重は実業団が制勝

▽三重県総合選手権(39年11月、津市)

「男子準決勝」

鶴の森ク 14 1 10 四日市工

本田技研 16 1 9 津工高

「同決勝」

本田技研 23 1 11 鶴の森ク

「女子準決勝」

田村紡 34 1 2 四日市商

津女高 12 1 5 松阪女高

「同決勝」

田村紡 20 1 2 津女高

静岡はクラブチーム

▽第11回静岡県総合選手権(39年11月、沼津市)

「男子準決勝」

清商ク 13 1 12 清港ドック

香陵クA 7 1 4 日野自動車

「同決勝」

清商ク 12(616) 11 香陵クA

「女子準決勝」

城北ク 21 1 6 沼津女商

静岡城北 14 1 0 清商ク女

「同決勝」

城北ク 16(106) 7 静岡

39年12月

▽第4回山口県一般男子室内選手権(39年12月20日、山口県立体育館)

「二回戦」

下関ク 23 1 10 武田薬品

山口大 14 1 11 徳山のん

県教員団 不戦勝 出光興産

徳山 15 1 10 山口大学

「準決勝」

下関ク 21 1 11 山口大

県教員団 18 1 18 徳山

抽選勝ちクラブ

「決勝」

下関ク 19(910) 13 県教員団

下関クの2連勝、「年次優勝」

第一回、第二回下松ク、第三回、

第四回下関ク。

早大が4連勝

▽第4回早慶明三大学定期戦(12月12日、早大記念会堂)

早大 18(117) 17 慶大

明大 22(1012) 15 慶大

早大 19(109) 18 明大

40年1月

大阪イーグルス優勝

▽大阪府室内選手権(40年1月10日、15日、大阪府立体育会館)

「一回戦」

桃山大ク 44 1 11 大阪体育

関西球友 33 1 13 丸紅飯田

大阪イーグルス 36 1 24 松ヶ枝ク

宗形製作 25 1 21 美津濃

佐野工ク 26 1 21 春日丘ク

大阪府大 33 1 6 西野田工

関学ク 25 1 13 承風ク

三国丘ク 19 1 16 桃山大

「準々決勝」

関西球友 17 1 13 桃山大

大阪イーグルス 16 1 7 宗形製作

佐野工ク 24 1 17 大阪府大

関学ク 23 1 19 三国丘ク

「準決勝」

大阪イーグルス 25 1 20 関西球友

佐野工ク 20 1 13 関学ク

「決勝」

大阪イーグルス 33(2013) 19 佐野工ク

宗形製作優勝

▽第3回大阪実業団リーグ戦(1月、大阪)

宗形製作 25 1 21 美津濃

丸紅飯田 20 1 15 交通公社

大阪ガス 25 1 21 交通公社

宗形製作 27 1 9 丸紅飯田

美津濃 35 1 13 交通公社

美津濃 22-9 大阪ガス

美津濃 18-4 丸紅飯田

宗形製作 不戦勝 交通公社

大阪ガス 17-11 丸紅飯田

宗形製作 26-6 大阪ガス

【順位】①宗形製作4勝②美津濃3勝1敗③大阪ガス2勝2敗④丸紅飯田1勝3敗⑤交通公社4敗

桜台、半田健在

▽愛知県高校室内選手権(1月16日、名古屋)

【男子準決勝】

桜台 19-8 時修館

名城大附 12-11 中京商

【同決勝】

桜台 18(12-4)11 名城大附

【女子準決勝】

一宮 8-4 稲沢

半田 11-5 名女商

【同決勝】

半田 12(5-1)8 一宮

実業団は三菱重工

▽第5回愛知県実業団選手権(1月31日、名古屋)

【準決勝】

蒲郡 28(18-10)3 4 市役所

三菱重工 乗権 産業

【決勝】

三菱重工 14(5-1)4 11 市役所

G.T.C 敗れる

▽第6回岐阜県総合選手権(1月

16、17日、大垣市)

【男子準決勝】

常盤工業 18-11 U.S.N

G.T.C 25-6 大垣農高

【同決勝】

常盤工業 18(13-5)4 8 G.T.C

【女子準決勝】

加納高 11-6 大垣南高

揖斐川 17-0 近江絹糸

【同決勝】

揖斐川 7(4-1)15 7 加納高

抽選で揖斐川電工優勝

金沢で実業団対抗

▽第1回金沢市実業団大会(1月17日、金沢)

【ダブルヘッダー第一試合】

石川 14(5-4)10 金沢

製作所 10(4-7)3 10 市役所

【同第二試合】

製作所 10(6-3)10 市役所

明星、桜水商が優勝

▽第3回東京都高校室内選手権大会(1月24日-2月7日駒沢)

【男子】

一回戦

学大付 21-18 鷺宮

一商 33-6 三商

世田谷工 18-18 羽田工

中大付 24-7 桜水商

広尾 17-7 玉川

帝京商工 18-15 五商

明星 34-10 農業

神代 28-6 城南

赤羽商 15-11 北多摩

早大学院 21-11 明正

関東 21-11 両国

墨田川 12-11 府中

京橋商 18-4 四谷商

府中 30-8 小岩

二商 19-15 東京実業

【二回戦】

学大付 35-10 駿台学園

一商 23-23 世田谷工

中大付 32-10 広尾

明星 27-4 帝京商工

神代 13-7 赤羽商

関東 24-11 早大学院

墨田川 21-9 京橋商

府中 15-11 二商

【準々決勝】

一商 30-14 学大付

明星 11-7 中大付

神代 20-13 関東

墨田川 21-14 府中

【準決勝】

明星 15(11-4)1 1 一商

神代 18(11-7)3 10 墨田川

【三位決定戦】

墨田川 19(6-13)9 15 一商

【決勝】

【女子】

一回戦

小平 26-0 小岩

墨田川 6-3 四谷商

桜水商 17-2 北多摩

井草 11-10 芸芸

佼成女子 11-5 二商

白鷗 12-8 菊華

神代 13-8 府中

兩國 19-3 五商

【準々決勝】

小平 14-1 墨田川

桜水商 18-1 井草

佼成女子 12-10 白鷗

神代 11-8 兩國

【集記】

▽:39年度最後の号

をお届けする。19号を

発行して1カ月後だっ

ただけに、編集者もなにかいそ

がしかった。40年度からいよいよ

月刊となる。おそらく目が回るの

ではないだろうか。考えただけで

もゾットとする。スタッフの気持

ちがピツタリと合うように心がけ

ます。どうぞ絶大なご声援を...

【集記】

▽:本号からヨーロッパのニ

ースをお知らせすることにした。

日本のハンドボールが大きく飛躍

▽準決勝

桜水商 11(6-5)3 6 9 小

佼成女子 17(9-8)3 6 9 神

【三位決定戦】

神代 9(5-4)2 6 8 小

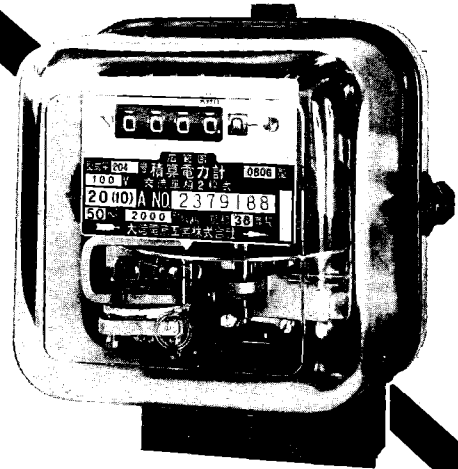
▽決勝

桜水商 15(10-5)7 3 10 佼成女子

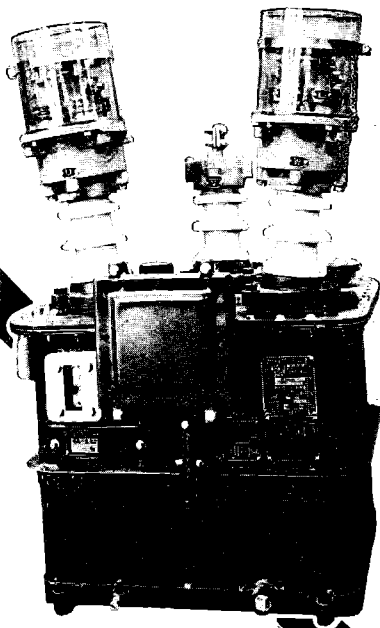
Osaki

最高の確度と信頼度を持つ

# 積算電力計



OBOG型広範囲单相積算電力計



# 計器用変成器

6600V用重予型PCT

## —主要製品—

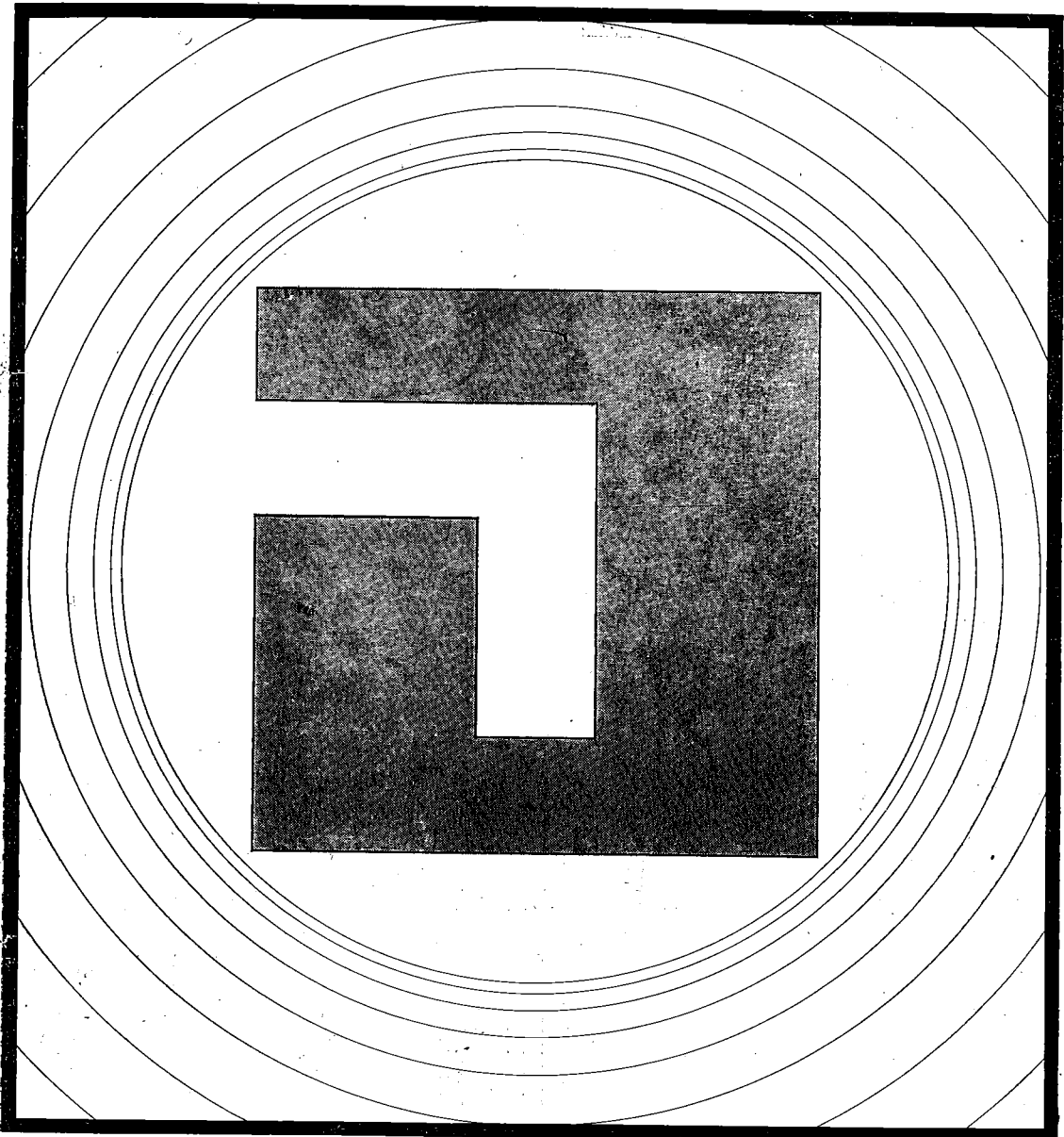
積算電力計・電流制限器  
計器用変成器・電圧調整器  
配電盤・分電盤・制御盤



# 大崎電氣工業株式會社

本社・五反田工場 東京都品川区五反田1の263 電話東京(443) 7171代表  
蒲田工場 東京都大田区原町10 電話東京(732) 6511代表  
埼玉工場 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保 電話所沢(22) 1205代表

# 世界に誇るこのマーク



日本ハンドボール協会編  
ハンドボール

第二十号

昭和四十年三月十五日  
昭和四十年三月二十日

所

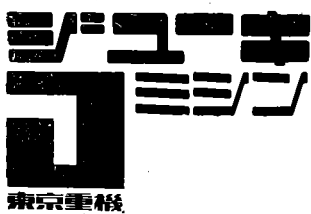
東京都渋谷区神南町二五  
電話大代表(47)三一一一

振替

五八三四八番

編集兼  
発行人 高嶋

定価 百三十円  
二十円



東京重機

あなたの工場を合理化する  
工業用ミシン・プレス・縫製附帯設備・電子機器  
あなたのご家庭を設計する  
家庭用ミシン・編機・電気掃除機・冷蔵庫

**東京重機工業株式会社**